

# 一宮地区公共施設再編整備基本構想



令和 3 年 8 月  
豊 川 市



## 目次

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 1 はじめに.....                         | 1  |
| (1)背景及び目的 .....                     | 1  |
| 2 一宮地区の公共施設の現状と課題.....              | 2  |
| (1)(仮称)一宮コミュニティネットワーク構想の位置付け .....  | 2  |
| (2)(仮称)一宮コミュニティネットワーク構想の概要.....     | 3  |
| (3)一宮地区の人口動向 .....                  | 4  |
| (4)一宮地区のまちづくりの方針(関連計画).....         | 5  |
| (5)一宮地区の公共施設の概要 .....               | 7  |
| (6)一宮地区の公共施設再編に係る住民アンケート.....       | 15 |
| 3 対象敷地.....                         | 21 |
| (1)敷地の検討 .....                      | 21 |
| (2)敷地概要.....                        | 23 |
| 4 公共施設再編の考え方.....                   | 24 |
| (1)対象施設の再編の方向性 .....                | 24 |
| (2)再編全体の方向性 .....                   | 25 |
| 5 新施設の考え方.....                      | 27 |
| (1)再編パターンの検討 .....                  | 27 |
| (2)新施設への導入機能.....                   | 32 |
| (3)新施設の敷地条件及び現在の利用状況 .....          | 33 |
| (4)新施設のゾーニング.....                   | 34 |
| 6 事業の推進に向けて .....                   | 37 |
| (1)事業スケジュール(案) .....                | 37 |
| (2)今後の検討事項.....                     | 38 |
| (3)施設の運営方針.....                     | 39 |
| 参考資料.....                           | 40 |
| (1)一宮地区公共施設再編整備基本構想検討委員会委員名簿.....   | 40 |
| (2)一宮地区公共施設再編整備基本構想検討委員会での検討経緯..... | 41 |
| (3)用語解説.....                        | 42 |

本文中で「＊」が付いた語句については、巻末に語句説明を掲載しています。

# 1 はじめに

---

## (1)背景及び目的

本市では、公共施設の適正配置と長寿命化\*を推進しており、令和 2 年 6 月に改訂した豊川市公共施設適正配置計画(以下、「適正配置計画」とする)では、リーディング事業\*の 1 つとして「一宮エリアの施設再編プロジェクト」を位置付けており、一宮地区の公共施設を再編する「(仮称)一宮コミュニティ\*ネットワーク構想」の実現に向けて取り組むこととしています。

このことより、一宮地区の公共施設の現状と課題、アンケートによる地域住民の意見等を基に、公共施設の再編及び施設整備の方向性について検討を行いました。一宮地区公共施設再編整備基本構想(以下、「本構想」とする)は、一宮地区の拠点としてふさわしい施設整備のあり方を示すことを目的としています。

## 2 一宮地区の公共施設の現状と課題

### (1)(仮称)一宮コミュニティネットワーク構想の位置付け

適正配置計画では、重点取組として位置付ける施設(「庁舎」、「コミュニティ施設」、「学校教育施設」、「文化施設、保健施設」、「体育施設(有人施設)」)を中心とした公共施設再編を進めていく上で、重要度・緊急度が高い以下の5地区においてリーディング事業を位置付け、この実現に向けて取組を進めています。

リーディング事業の内、小坂井エリアでは、支所機能、生涯学習・コミュニティ機能、図書館機能、児童館機能が複合化\*した地域の交流拠点として「こざかい葵風館」が整備され、令和3年5月に供用\*を開始しました。

これに続く事業として、早期の公共施設再編整備が求められる一宮地区における「(仮称)一宮コミュニティネットワーク構想」の実現に向けて、検討を進めていくことが求められています。

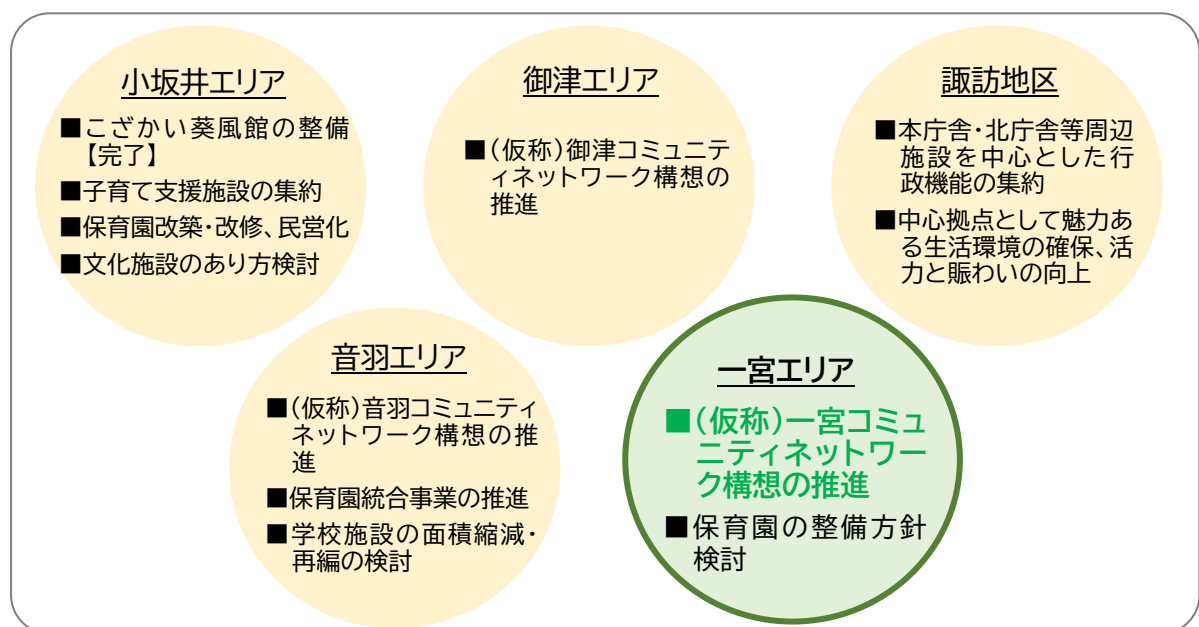


図 適正配置計画に位置付けられるリーディング事業

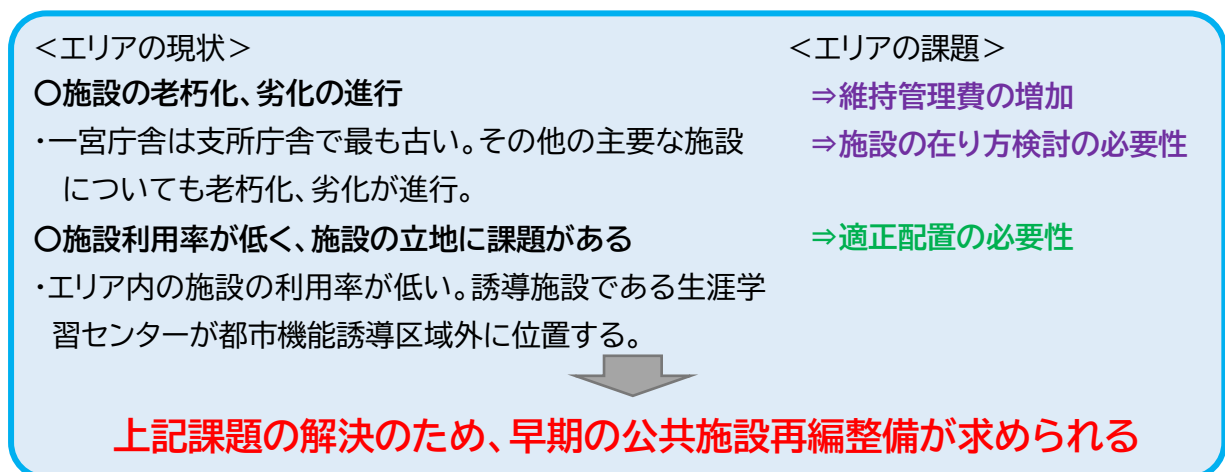


図 一宮地区の公共施設の現状

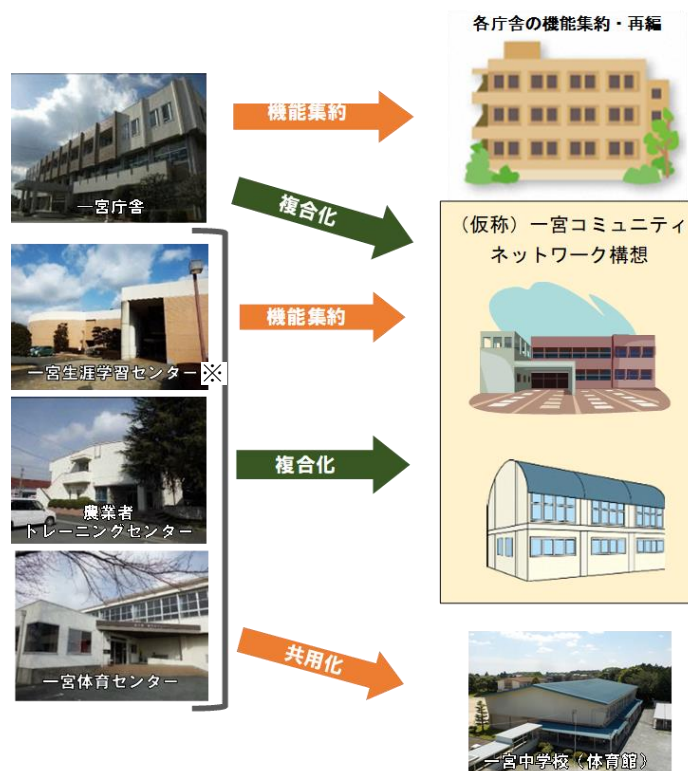
## (2)(仮称)一宮コミュニティネットワーク構想の概要

### ■施設再編のイメージ

- 一宮庁舎、農業者トレーニングセンター、一宮生涯学習センター等の機能統合により、一宮エリアを対象とする活動と交流の拠点を形成します。
- 体育施設の統合等の検討については、近接する学校体育館との集約化\*も検討します。

### ■事業推進に当たっての基本的な考え方

- 施設の諸室(機能)の集約を図ることにより、機能重複の解消と総量の縮減を図ります。
- 利用者が使いやすい施設とするため、住民参加型の導入機能検討、施設づくりのプログラムを導入します。



※本構想においては、他の計画からの引用部分の施設名称に変更があった場合、新しい施設名称に修正しています。

図 (仮称)一宮コミュニティネットワーク構想イメージ  
(出典:豊川市公共施設適正配置計画)



### (3)一宮地区の人口動向

一宮地区の 2065 年(令和 47 年)の年少人口(14 歳以下)は 7.0%、生産年齢人口(15～64 歳)は 51.0%、老年人口(65 歳以上)は 42.1%と少子高齢化が進んでいきます。

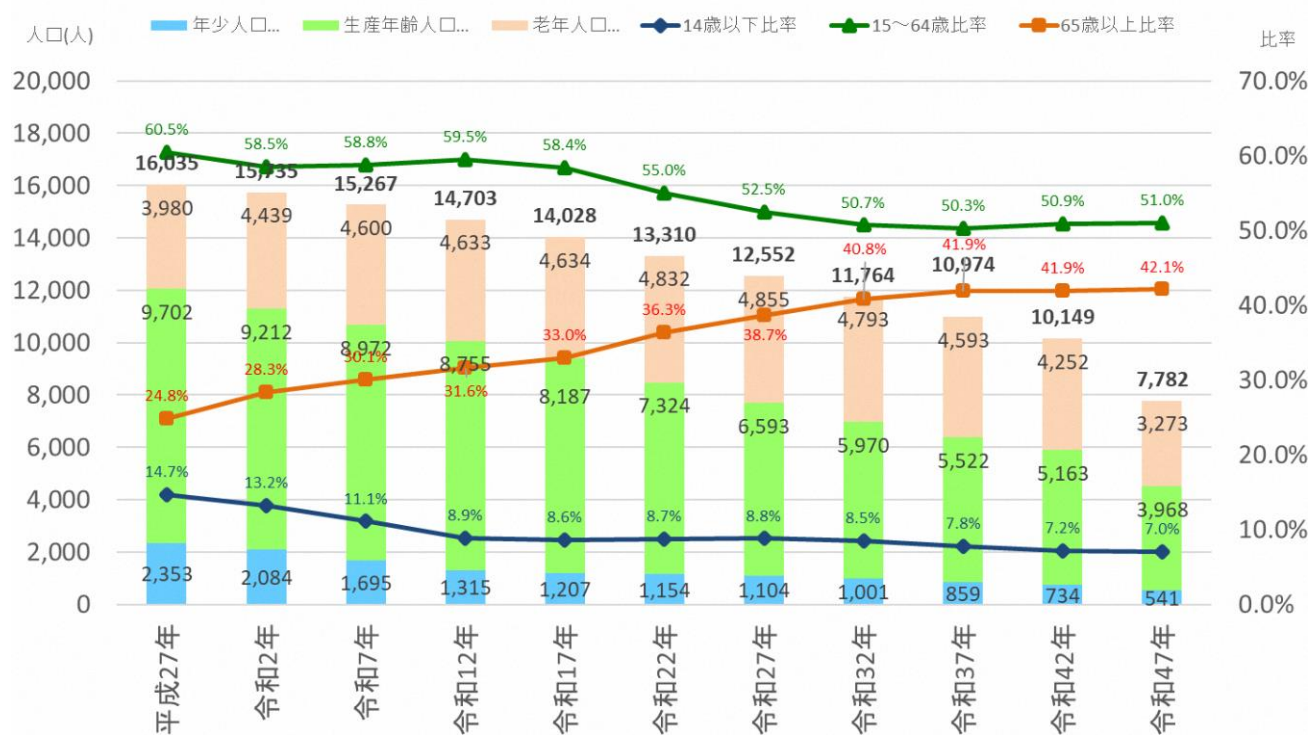


図 一宮地区の人口推計(※国立社会保障・人口問題研究所の推計方法に準拠した手法で算出)

## (4)一宮地区のまちづくりの方針(関連計画)

### ■豊川市都市計画マスタープラン(令和3年3月策定)

一宮地区には、三河一宮駅を中心とした地域拠点が設定されています。

#### 目標1

地域の商業や生活サービスの中心となる、魅力ある地域拠点としてのまちづくり

##### 土地利用

- JR 三河一宮駅周辺及び(都)豊川一宮線(国道151号)沿道には、住民生活に必要な商業・業務機能を集積し、活力ある地域拠点の形成を図ります。

##### 都市施設整備

- (都)豊川新城線(国道151号バイパス)の整備に向け、関係機関へ働きかけます。
- 豊川市下水道基本計画に基づき、下水道整備を推進します。
- 支所、コミュニティなどの機能集約による公共施設の再編・整備を進めます。

#### 目標2

自然環境や資源を活用し、既存の機能の充実による、魅力ある自然レクリエーション拠点としてのまちづくり

##### 土地利用

- 東名高速道路豊川インターチェンジ周辺地域における工業地において、良好な操業環境の維持・増進を図ります。

##### 都市施設整備

- 大木地区内において公園を整備することで市民の憩いの場、交流の場を提供します。
- (都)豊川新城線と合わせて、これにアクセスする地区幹線道路の整備を関係機関へ働きかけます。
- ・(都)豊川一宮線の事業促進
- ・(都)長山一宮線の事業化に向けた検討
- ・県道三蔵子一宮線の歩道整備及び交通安全対策の事業促進に向けた関係機関への働きかけ

##### 自然環境

- 砥鹿神社をはじめとした歴史性を有する民有林の保全と有効活用に向けた啓発を図ります。
- 県立本宮山自然公園や本宮の湯をはじめとした既存施設との連携強化を図り、観光ネットワークを形成します。
- 本市の市街地を縦貫する佐奈川・帯川の環境や景観の保全を関係機関へ働きかけます。
- 本市を代表する河川である豊川については、良好な環境保全を図ります。

##### 都市防災

- 森林の保全・育成のための基盤整備を促進するほか、安全な住民生活を確保するための治山対策を関係機関へ働きかけます。
- 豊川の霞堤の治水対策及び整備促進を関係機関へ働きかけます。



図 一宮地域の地域別構想より抜粋(出典:第3次豊川市都市計画マスタープラン)



## ■豊川市立地適正化計画\*(平成29年3月策定、令和2年度改訂)

豊川市立地適正化計画では、都市全体の観点から、居住機能や医療・福祉等の都市機能の立地、公共交通の充実等が定められています。一宮地区の公共施設の配置に影響する誘導施設及び都市機能誘導区域(医療、福祉、子育て支援、商業等の都市機能施設を都市の骨格構造上の拠点に誘導し集約する区域)については、以下のように定められています。

表 一宮地区の誘導施設

| 種別    | 施設                            | 誘導施設の設定 |
|-------|-------------------------------|---------|
| 医療    | 医療施設(「内科」「外科」「整形外科」「小児科」「歯科」) | ◇       |
| 高齢者福祉 | 通所・訪問系高齢者施設                   | ○       |
| 障害者福祉 | 通所・訪問系障害者福祉施設                 | ○       |
| 子育て支援 | 通所・訪問系障害児童福祉施設                | ○       |
|       | 幼稚園・保育所等                      | ○       |
| 文化    | 図書館                           | ●       |
|       | 生涯学習センター                      | ●       |
| 商業    | 大規模小売店舗(1,000㎡以上)             | ○       |
| 行政    | 支所                            | ○       |

◇:補完施設(都市機能誘導区域外であるが、駅の徒歩圏(800m圏)にある施設)

○:維持・拡充施設(都市機能誘導区域に立地しており、その機能を今後も維持・拡充する施設)

●:誘致施設(駅の徒歩圏になく、都市機能誘導区域に誘致する施設)



図 一宮地区の都市機能誘導区域(出典:豊川市立地適正化計画)

## (5)一宮地区の公共施設の概要

### ①公共施設の配置

一宮地区の公共施設の配置は下図のとおりです。

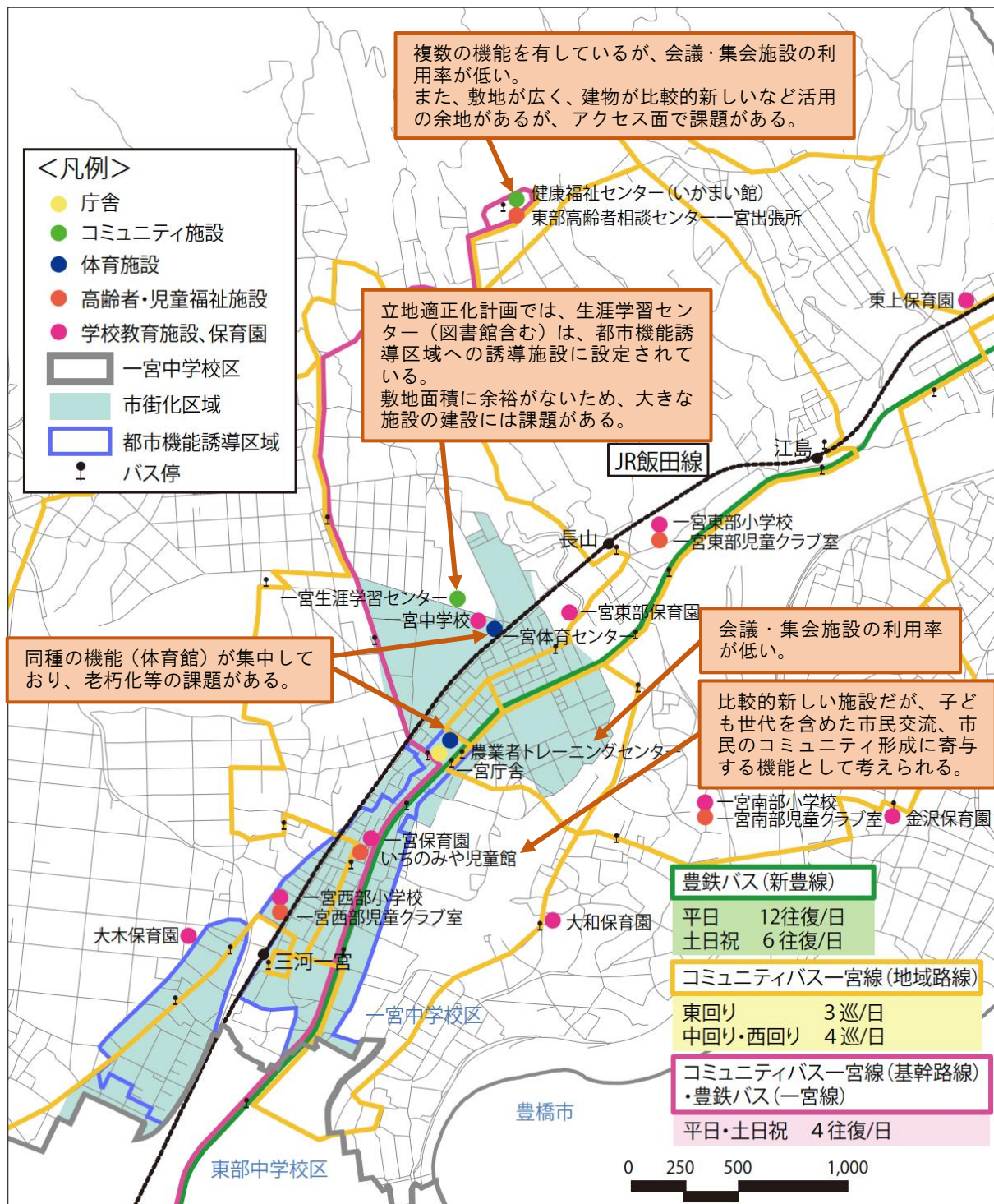


図 一宮地区の公共施設の配置

## ②再編対象施設の概要

公共施設のうち、立地、敷地の確保、セキュリティの確保などの点で制約が大きい小中学校及び保育園等を除いた 6 施設を再編対象とします。6 施設の概要については、下表のとおりです。

表 再編対象施設一覧

| No. | 施設名称                | 機能                                                                                                        | 建築年<br>(築年数)     | 延床面積<br>(敷地面積)                                                         | 構造          |
|-----|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 1   | 一宮庁舎                | ・一宮支所<br>・上下水道部<br>・道路河川管理課東部道路維持グループ                                                                     | 1973<br>(築 47 年) | 4,403.51 m <sup>2</sup><br>(12,263.55 m <sup>2</sup><br>消防署一宮出張所敷地は除く) | RC 造*       |
| 2   | 一宮生涯学習センター          | ・会議・集会スペース<br>(貸出施設:舞台、集会室、教養娯楽室2室、展示ホール、談話室2室)<br>・図書館                                                   | 1987<br>(築 33 年) | 1,886.1 m <sup>2</sup><br>(4,011 m <sup>2</sup> )                      | RC 造        |
| 3   | いちのみや児童館            | ・児童館                                                                                                      | 1991<br>(築 29 年) | 217.1 m <sup>2</sup><br>(617.11 m <sup>2</sup> )                       | S 造*        |
| 4   | 一宮体育センター            | ・体育施設<br>(貸出施設:体育館)                                                                                       | 1983<br>(築 37 年) | 913.83 m <sup>2</sup><br>(1,366.37 m <sup>2</sup> )                    | S 造         |
| 5   | 農業者トレーニングセンター       | ・体育施設<br>・会議・集会スペース<br>(貸出施設:体育館、舞台、営農相談室、調理実習室、和室、研修室、会議室2室、視聴覚室)                                        | 1985<br>(築 35 年) | 1,989.9 m <sup>2</sup><br>(一宮庁舎の敷地内)                                   | S 造<br>RC 造 |
| 6   | 健康福祉センター<br>(いかまい館) | ・保健センター<br>・高齢者入浴施設<br>・会議・集会スペース<br>(貸出施設:会議室 6 室、研修室 3 室、ボランティア室、世代間交流室、調理実習室)<br>・東部高齢者相談センター<br>一宮出張所 | 2000<br>(築 20 年) | 3,703.0 m <sup>2</sup><br>(12,743.7 m <sup>2</sup> )                   | RC 造        |



表 一宮庁舎の現況

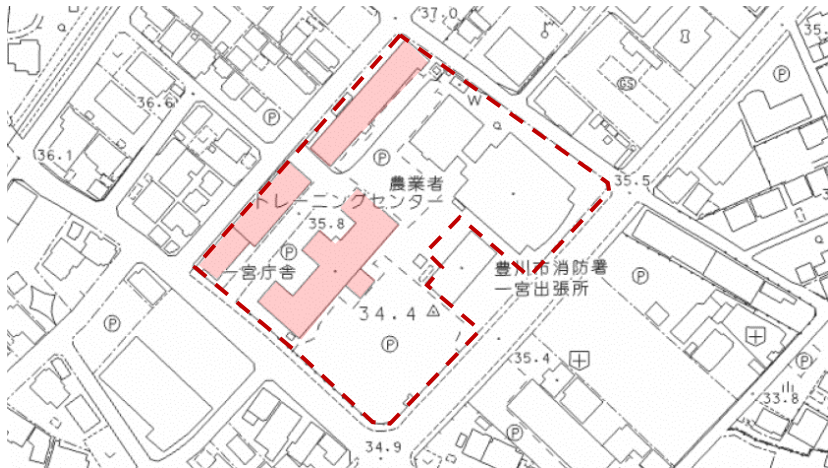
|              |                                                                                                                                                   |                                                                                     |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| No.          | 1                                                                                                                                                 |  |
| 施設名称         | 一宮庁舎                                                                                                                                              |                                                                                     |
| 機能           | ・一宮支所<br>・上下水道部<br>・道路河川管理課東部道路維持グループ                                                                                                             |                                                                                     |
| 地図           |  <p>----- 敷地境界      ■ 該当施設</p>                                 |                                                                                     |
| 利用状況<br>運営形態 | 年間利用者数:22,000 人(2018 年度)<br>支所職員:12 人<br>上下水道部職員:63 人+委託業者 15 人<br>道路河川管理課職員:8 人<br>運営形態:直営                                                       |                                                                                     |
| 課題           | ・ <u>支所庁舎の中で最も築年数が古く劣化が進んでいる</u><br>・旧議場や委員会室等は利活用が困難なため空きスペースとなるなど余剰施設となっている<br>・市民サービスの充実と行政機能の強化に向けて、 <u>上下水道部等の本庁舎周辺への集約化を検討する必要がある</u>       |                                                                                     |
| 関連計画での記述内容   | ＜豊川市公共施設適正配置計画＞<br>・分散している組織(上下水道部)の本庁舎への集約化または本庁舎周辺の他の施設への移転を検討する<br>・(施設再編のイメージ)一宮庁舎、農業者トレーニングセンター、一宮生涯学習センター等の機能統合により、一宮エリアを対象とする活動と交流の拠点を形成する |                                                                                     |

表 一宮生涯学習センターの現況

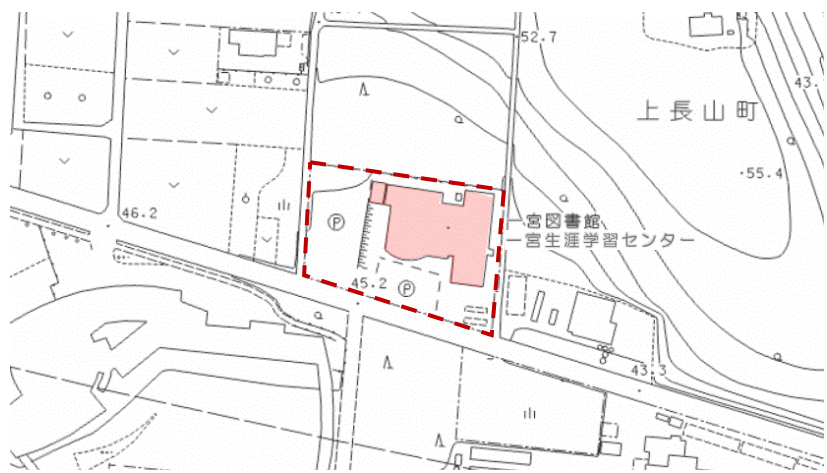
|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                     |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| No.          | 2                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |
| 施設名称         | 一宮生涯学習センター                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                     |
| 機能           | ・会議・集会スペース<br>(貸出施設:舞台、集会室、教養娯楽室2室、展示ホール、談話室2室)<br>・図書館                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                     |
| 地図           |  <p style="text-align: center;">- - - 敷地境界      該当施設</p>                                                                                                                                          |                                                                                     |
| 利用状況<br>運営形態 | <p>年間利用者数:37,528 人<br/>利用率(利用コマ数/利用可能コマ数):23%(4,570/20,020)(2018 年度)<br/>(うち集会室・舞台 33%、その他室等の平均 20%)<br/>蔵書数:31,571 冊(2018 年度)<br/>貸出冊数:55,921 冊(2018 年度)<br/>運営形態:直営</p> <div><p>(参考)</p><p>中央図書館(531,362 冊)<br/>音羽図書館(67,406 冊)<br/>御津図書館(74,636 冊)<br/>小坂井図書館(33,935 冊)</p></div> |                                                                                     |
| 課題           | <p>・施設の劣化が進んでいる</p> <p>・生涯学習センター及び図書館が都市機能誘導区域に誘導する施設として位置付けられているが、現在は当該区域の外に立地している</p> <p>・利用率が低く施設の有効利用が求められる</p> <p>・会議・集会スペースの機能が地域内で重複している</p>                                                                                                                                  |                                                                                     |
| 関連計画での記述内容   | <p>&lt;豊川市立地適正化計画&gt;</p> <p>・一宮生涯学習センター、図書館は都市機能誘導区域内への誘導が求められる</p> <p>&lt;豊川市公共施設適正配置計画&gt;</p> <p>・コミュニティ施設の適正配置の推進が必要</p>                                                                                                                                                        |                                                                                     |

表 いちのみや児童館の現況

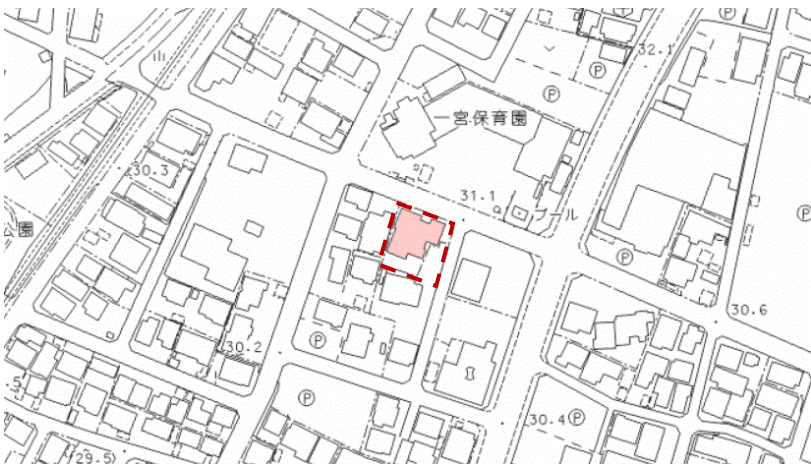
|              |                                                                                                                   |                                                                                     |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| No.          | 3                                                                                                                 |  |
| 施設名称         | いちのみや児童館                                                                                                          |                                                                                     |
| 機能           | ・児童館                                                                                                              |                                                                                     |
| 地図           |  <p>----- 敷地境界      ■ 該当施設</p> |                                                                                     |
| 利用状況<br>運営形態 | 年間利用者数:12,976 人(2018 年度)<br>運営形態:直営                                                                               |                                                                                     |
| 課題           | ・施設の劣化が進んでいる<br>・駐車場が狭小                                                                                           |                                                                                     |
| 関連計画での記述内容   | <豊川市公共施設適正配置計画><br>・児童館についてはリーディング事業の中で他のコミュニティ施設への複合化等を検討する                                                      |                                                                                     |



表 一宮体育センターの現況

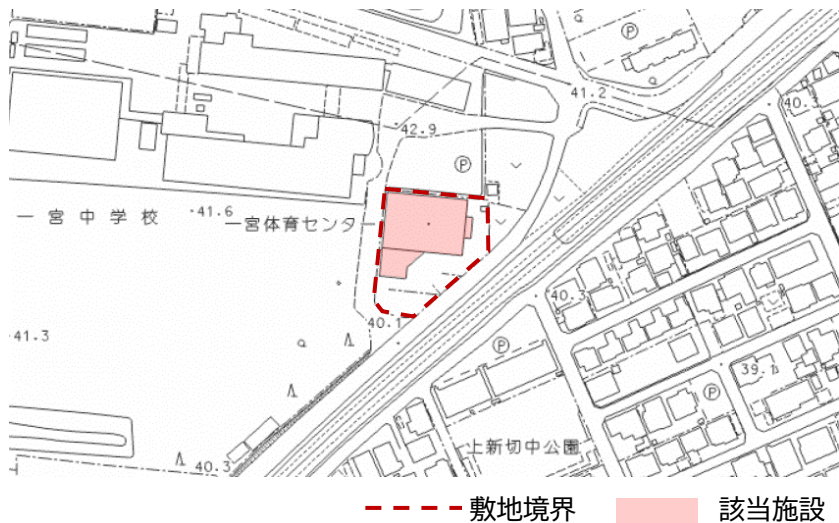
|                |                                                                                                                                                        |                                                                                     |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| No.            | 4                                                                                                                                                      |  |
| 施設名称           | 一宮体育センター                                                                                                                                               |                                                                                     |
| 機能             | ・体育施設<br>(貸出施設:体育館)                                                                                                                                    |                                                                                     |
| 地図             |  <p>----- 敷地境界      ■ 該当施設</p>                                      |                                                                                     |
| 利用状況<br>運営形態   | 年間利用者数:21,558 人(2018 年度)<br>利用率(利用コマ数／利用可能コマ数):64%(5,994/9,334)(2018 年度)<br>運営形態:指定管理*                                                                 |                                                                                     |
| 課題             | ・施設の老朽化、劣化が進んでいる<br>・ <u>体育施設の機能が農業者トレーニングセンターと重複している</u><br>・地域住民のうち市内の体育施設を利用している人の割合が低い<br>(中学校区別の体育施設の利用状況が他エリアと比較して低い(「公共施設の利用状況・住民意識アンケート結果」より)) |                                                                                     |
| 関連計画での<br>記述内容 | <豊川市公共施設適正配置計画><br>・エリア内で機能重複している体育施設の集約を推進<br>・体育施設の統合等の検討については、近接する学校体育館との集約化も検討する                                                                   |                                                                                     |

表 農業者トレーニングセンターの現況

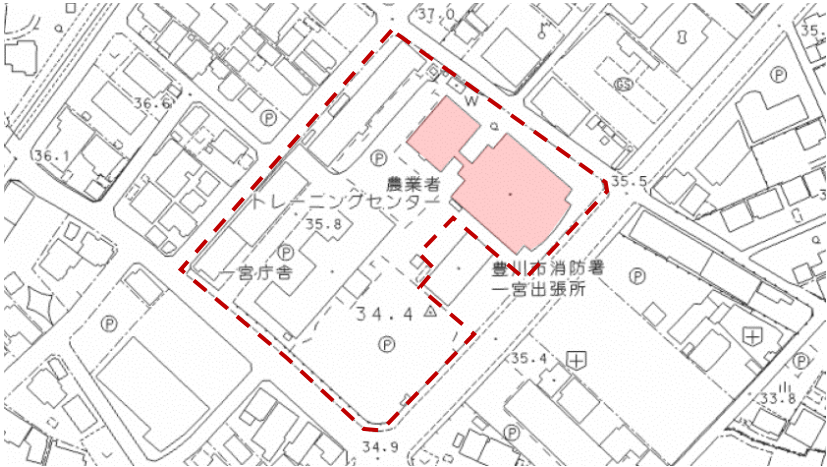
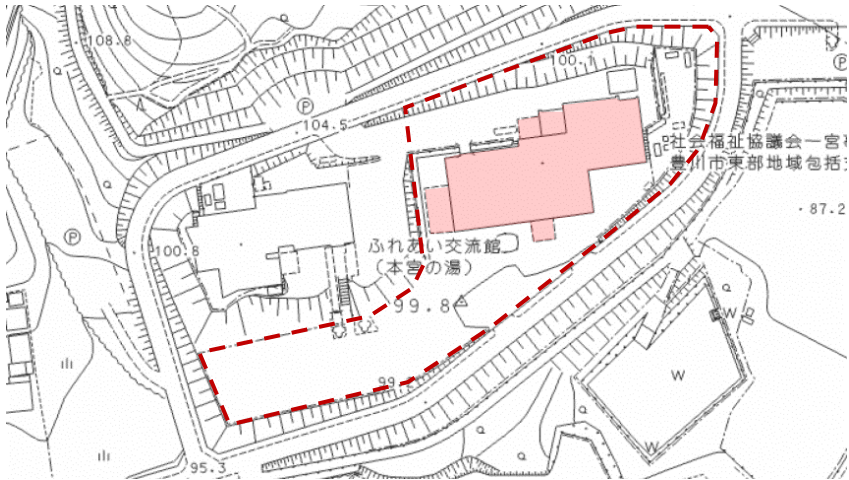
|              |                                                                                                                                             |                                                                                     |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| No.          | 5                                                                                                                                           |  |
| 施設名称         | 農業者トレーニングセンター                                                                                                                               |                                                                                     |
| 機能           | ・体育施設<br>・会議・集会スペース<br>(貸出施設: 体育館、舞台、営農相談室、調理実習室、和室、研修室、会議室2室、視聴覚室)                                                                         |                                                                                     |
| 地図           |  <p>--- 敷地境界      ■ 該当施設</p>                             |                                                                                     |
| 利用状況<br>運営形態 | 年間利用者数: 58,914 人(2018 年度)<br>利用率(利用コマ数/利用可能コマ数): 20%(9,501/46,670)(2018 年度)<br>(うちアリーナ・舞台 54%、その他の室等平均 14%)<br>運営形態: 指定管理                   |                                                                                     |
| 課題           | ・施設の老朽化が進んでいる<br>・体育施設、会議・集会スペースの機能が地域内で重複している<br>・地域住民のうち市内の体育施設を利用している人の割合が低い<br>(中学校区別の体育施設の利用状況が他エリアと比較して低い(「公共施設の利用状況・住民意識アンケート結果」より)) |                                                                                     |
| 関連計画での記述内容   | <豊川市公共施設適正配置計画><br>・エリア内で機能重複している体育施設の集約を推進<br>・コミュニティ施設の適正配置の推進が必要                                                                         |                                                                                     |

表 健康福祉センター(いかまい館)の現況

|              |                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                     |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| No.          | 6                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
| 施設名称         | 健康福祉センター(いかまい館)                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                     |
| 機能           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センター</li> <li>・高齢者入浴施設</li> <li>・会議・集会スペース</li> </ul> (貸出施設:会議室 6 室、研修室 3 室、ボランティア室、世代間交流室、調理実習室)<br>・東部高齢者相談センター一宮出張所                                                                                              |                                                                                     |
| 地図           |  <p style="text-align: center;">- - - 敷地境界      ■ 該当施設</p>                                                                                                                 |                                                                                     |
| 利用状況<br>運営形態 | 年間利用者数:67,695 人(2018 年度)<br>会議・集会スペース利用率(利用コマ数/利用可能コマ数):7%(516/7,224)<br>(2017 年度)<br>運営形態:指定管理                                                                                                                                                               |                                                                                     |
| 課題           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設は新しいが、<u>交通利便性が低い</u></li> <li>・<u>会議・集会スペースの利用率が低く、施設の有効利用が求められる</u></li> <li>・<u>会議・集会スペースの機能が地域内で重複している</u></li> </ul>                                                                                           |                                                                                     |
| 関連計画での記述内容   | <豊川市公共施設適正配置計画><br>・躯体*の長寿命化を図るとともに、スペースの効率的・効果的な活用を図る<br>・地域での保健活動の継続を前提に、各施設における機能の見直しを図り、他用途への転用や複合的利用など有効な活用を検討する<br>・高齢者相談センターは、日常生活圏域毎に置かれていることから、現在の状況によっては、配置場所の検討を行っていく<br><豊川市高齢者福祉計画><br>・高齢者相談センターについては、施設再編計画に併せ、高齢者相談センターと出張所の配置について検討し、機能強化を図る |                                                                                     |

## (6)一宮地区の公共施設再編に係る住民アンケート

一宮地区の公共施設再編を検討するに当たって、令和2年10月に一宮地区在住18歳以上の男女1,000人(住民基本台帳より無作為抽出)を対象に、アンケート調査(508票、回収率50.8%)を実施しました。この調査において、一宮地区のまちづくりに係る満足度等、再編対象の6施設に入っている8つの機能(一宮支所、一宮生涯学習センター、一宮図書館、いちのみや児童館、一宮体育センター、農業者トレーニングセンター、健康福祉センター(いかまい館)、東部高齢者相談センター一宮出張所)についての利用状況及び満足度等、公共施設再編に係るご意見についてお聞きしたところ、以下のような結果となりました。

### ①一宮地区のまちづくりについて

#### ■全体的な満足度

一宮地区の暮らしやすさについては、全体的な満足度が「とても満足」または「ある程度満足」と回答した人が全体の約7割となっています。

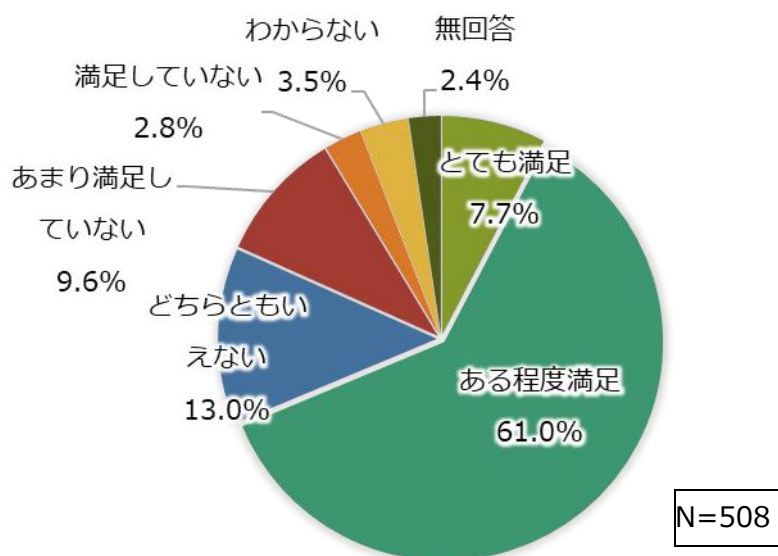


図 回答(一宮地区の暮らしやすさについての全体的な満足度)



## ■一宮地区の良いところ

一宮地区の良いところ(魅力、より伸ばしたい点)としては、「災害が少ない」、「緑が多い」及び「犯罪が少ない」の順で多く選択されており、自然が多く安全で安心して生活できる点が一宮の魅力であると考えられます。

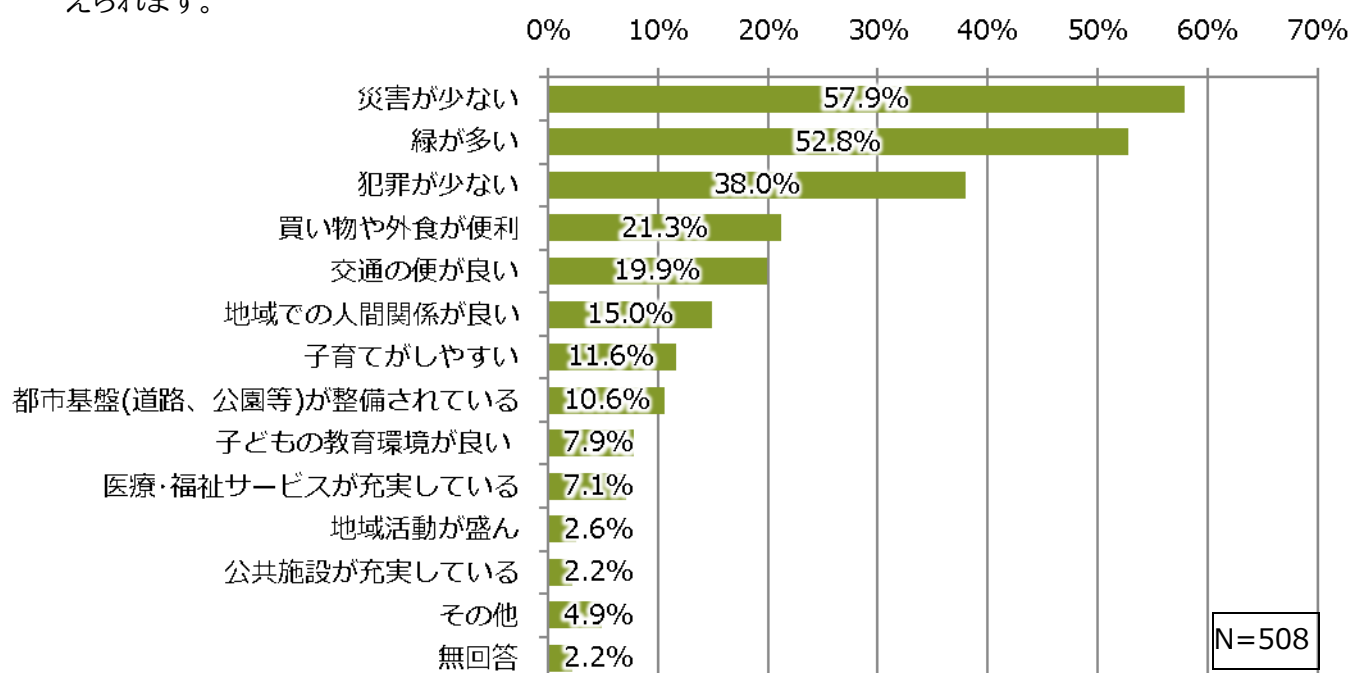


図 回答(一宮地区の良いところ(魅力、より伸ばしたい点)<複数回答>)

## ■一宮地区のなおしたいところ

一宮地区のなおしたいところ(不足、改善点)としては、「交通の便が良くない」、「買い物や外食が不便」、「公共施設が充実していない」の順で多く選択されており、生活の利便性についての不満が多くなっています。

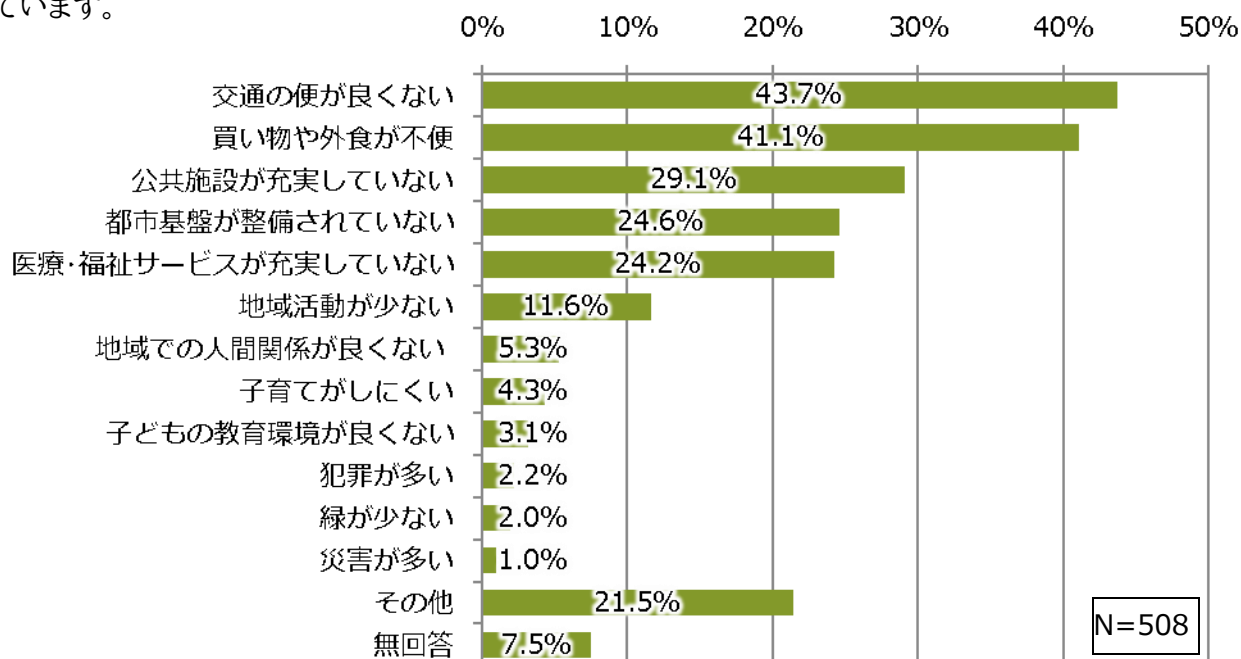


図 回答(一宮地区のなおしたいところ(不足、改善点)<複数回答>)

## ②公共施設の利用について

### ■施設の利用頻度

一宮庁舎は、「年数回程度」以上の頻度で利用している人が約 7 割ですが、それ以外の施設（一宮生涯学習センター、一宮図書館、いちのみや児童館、一宮体育センター、農業者トレーニングセンター、健康福祉センター（いかまい館）、東部高齢者相談センター一宮出張所）については、7 割以上の人が「利用していない」と回答しており、全体的に利用頻度が低い状況です。

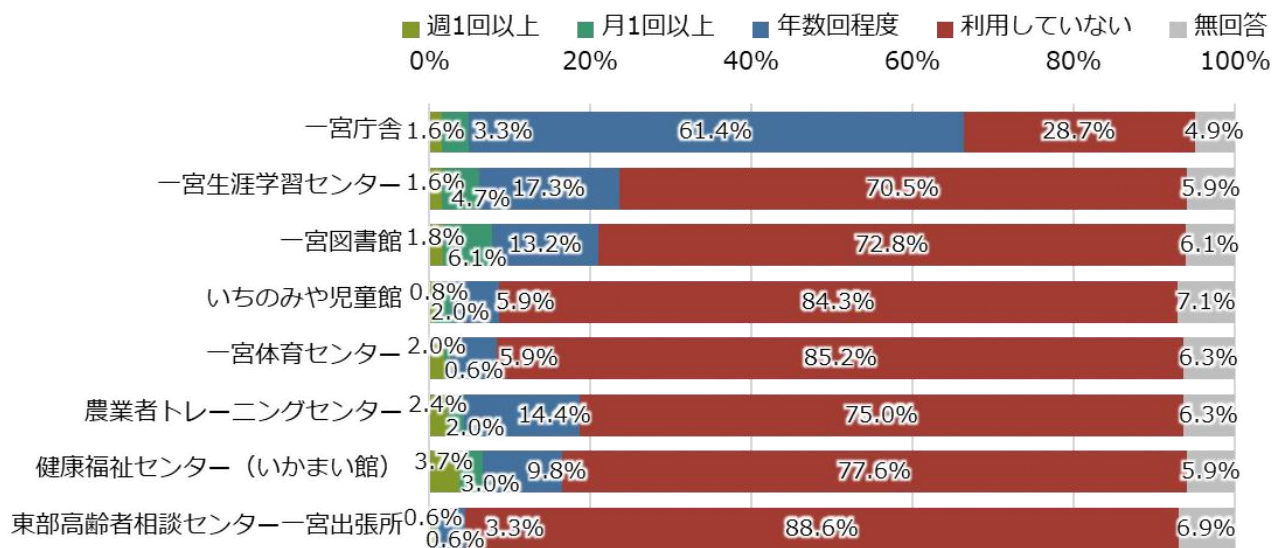


図 回答(あなたの最近1年間の施設の利用頻度)

N=508

### ■主な交通手段

各施設への主な交通手段は、「車」が圧倒的に多く、次いで「徒歩・自転車」となっています。「バス」と回答した人は健康福祉センター（いかまい館）の 2.4%が最多、「電車」と回答した人は一宮庁舎の 0.2%が最多となっており、公共交通機関の利用率が低い状況です。

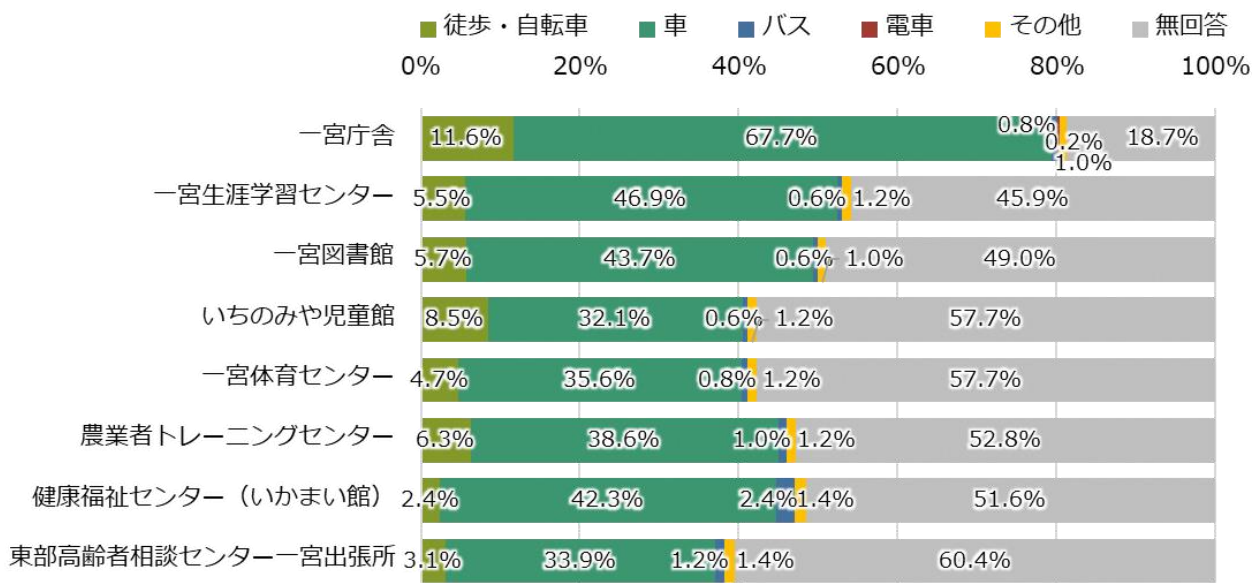


図 回答(主な交通手段)

N=508

## ■満足度

各施設の満足度については、サービス内容、施設の広さ、老朽度及び立地に関する意見が多く、今後の公共施設整備においても重要なポイントになってくることが考えられます。

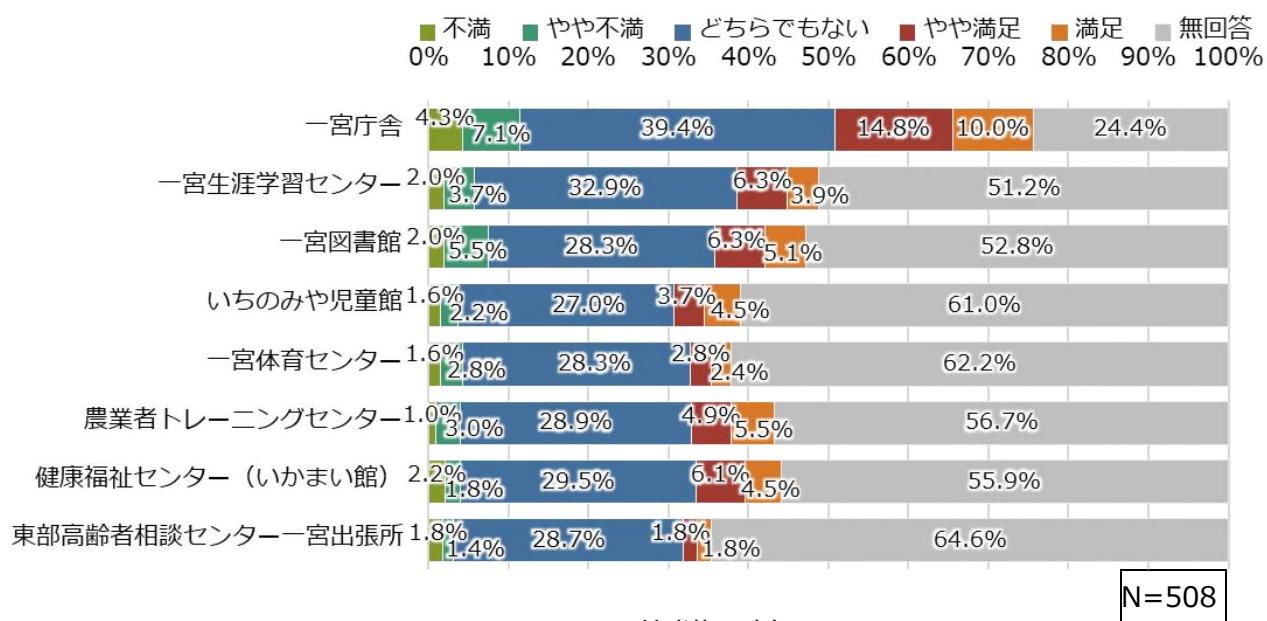


図 回答(満足度)

表 満足度の理由の例(抜粋)

| (サービス内容)     |                                                                               |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| ◇満足・やや満足     | 職員の対応が良い(一宮庁舎、一宮生涯学習センター)<br>混んでいない(一宮庁舎)<br>子どもにとってよい施設(いちのみや児童館)            |
| ◇不満・やや不満     | 図書が少ない(一宮図書館)                                                                 |
| (施設の広さ及び老朽度) |                                                                               |
| ◇満足・やや満足     | いろいろなサイズの部屋があり良い(一宮生涯学習センター)<br>駐車場が広くて便利(農業者トレーニングセンター)                      |
| ◇不満・やや不満     | 暗い(一宮庁舎)<br>駐車場が狭い(いちのみや児童館、一宮体育センター)<br>狭い、学習机が少ない(一宮図書館)<br>建物が古い(一宮体育センター) |
| (立地)         |                                                                               |
| ◇満足・やや満足     | 近くて良い、便利(一宮庁舎、一宮図書館、農業者トレーニングセンター)                                            |
| ◇不満・やや不満     | 遠い(一宮生涯学習センター)<br>車がないと行けない(健康福祉センター)                                         |

### ③公共施設の再編について

#### ■施設集約の考え方及び優先施設

公共施設の集約については、「できるだけ機能を集約し、1つの中心的な拠点を整備すべき」が最も多く、集約対象施設の優先度としては、「利用者数や利用率の低い施設」、「機能が重複している施設」、「維持や改修に多額の費用がかかる施設」の順で多く選択されています。

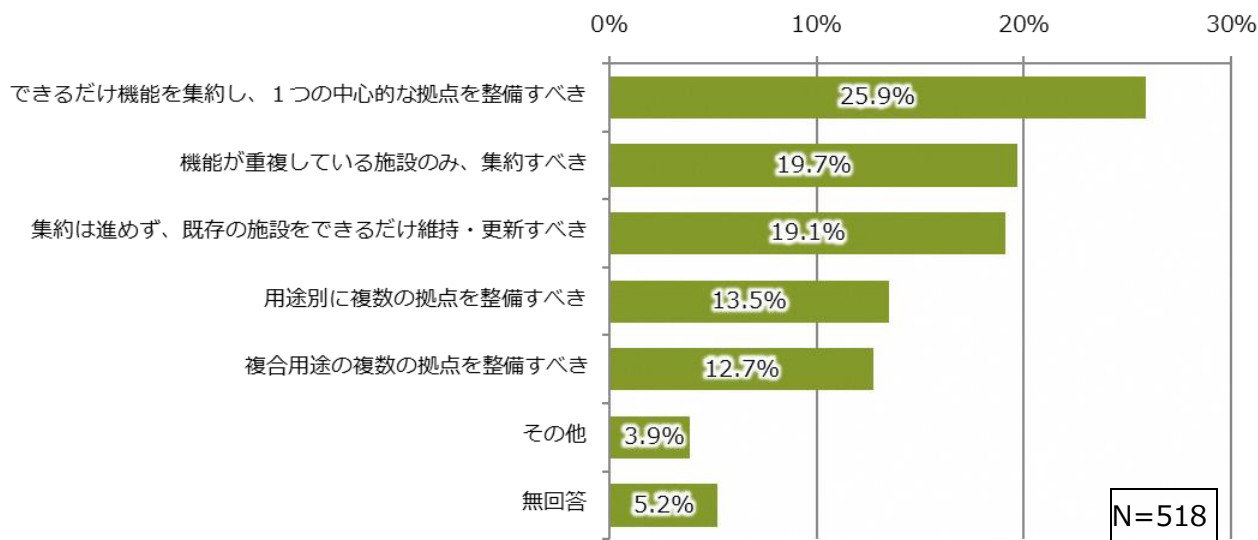


図 回答(一宮地区において、施設の集約を検討する場合、どのような考え方がよいか)

※「1つを選んで○印をつけてください」としていた設問ですが、複数に○をつけて下さった回答者がいるため、この設問のNの値は回答数であり回答者数ではありません。

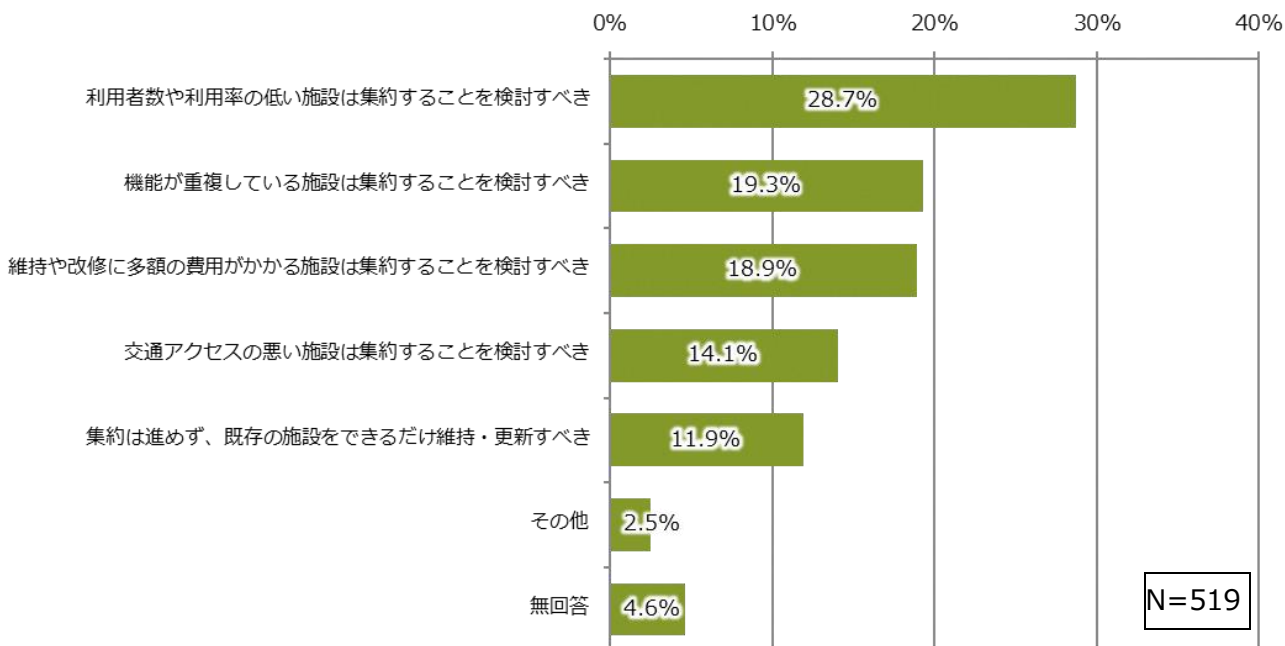


図 回答(一宮地区において、施設の集約を検討する場合、どのような施設から優先的に集約していくべきか)

※「1つを選んで○印をつけてください」としていた設問ですが、複数に○をつけて下さった回答者がいるため、この設問のNの値は回答数であり回答者数ではありません。



## ■複合施設がどんな場所になれば良いか

将来の複合施設については、「子どもから高齢者まで様々な世代が集まって交流できる場」、「子育て世代の拠り所となる場」、「高齢者がいきいき活動できる場」の順で多く選択されており、多世代に利用され世代を超えた交流ができる場を提供することが期待されています。また、そのための機能として、カフェなどの「飲食・休憩する場所」、広場や運動施設などの「スポーツ・レジャー」のような機能を求める意見が多くなっています。

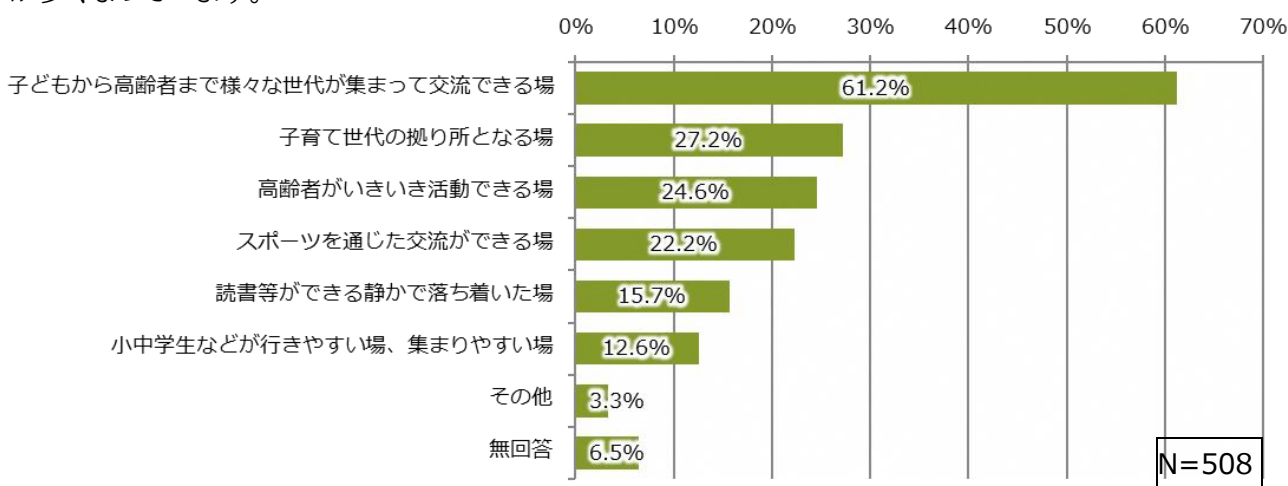


図 回答(将来、一宮地区の活動と交流の拠点となる新しい複合施設ができるとしたら、どんな場所になれば良いか<複数回答>)

表 回答(一宮地区の活動と交流の拠点となる新しい複合施設ができるとしたら、“人が集い、市民交流を促す場”となるために、どんな機能やサービスがあると良いと思うか。<自由記述>)

|              |                                             |    |
|--------------|---------------------------------------------|----|
| (交通・アクセス)    | 交通機関の充実・アクセスしやすくする                          | 21 |
|              | 広い駐車場                                       | 10 |
| (公共施設等)      | 交番                                          | 16 |
|              | 図書館                                         | 15 |
|              | イベントホール・文化会館                                | 14 |
|              | 子育て相談室・健康相談・悩み相談窓口                          | 11 |
|              | 市民が交流できる場所(高齢者と子どもと一緒に遊ぶ など)                | 10 |
|              | 市役所・支所の機能                                   | 9  |
|              | 喫茶店・カフェ・飲食店                                 | 62 |
| (飲食・休憩する場所)  | ひと息つける場所、おしゃべりできる場所(机といす)                   | 10 |
|              | 低価格の食堂(軽食が食べられる場所)                          | 10 |
|              | 買い物できる場所(スーパー・ショッピングモール・デパート など)            | 25 |
| (商業施設)       | 産直市場(地元のものを販売)                              | 10 |
|              | 屋外施設                                        | 36 |
| (スポーツ・レジャー)  | (遊歩道、川遊び、芝生広場、キャンプ場、アスレチック など)              |    |
|              | 屋内施設                                        | 30 |
|              | (体育館、ジム・プール・ヨガ教室、室内アスレチック など)               |    |
|              | 子どもが遊んで学べる施設                                | 19 |
|              | (安心して遊ばせられる場所、思いっきり体を動かせる場所、大人から子供まで遊べる など) |    |
| (災害時利用できる場所) | 災害時の避難場所・シェルター                              | 8  |

### 3 対象敷地

#### (1)敷地の検討

前章までを踏まえ、一宮地区で拠点となる複合施設を整備することのできる敷地を検討しました。

市有地では、現在、一宮庁舎等が立地する敷地が、面積や位置(「豊川市立地適正化計画」の都市機能誘導区域内に位置している。)等の条件から適当であると考えられますが、第3次豊川市都市計画マスタープランで「地域拠点」として位置付けられている三河一宮駅の800m圏内には位置していません。

今回検討している複合施設は、多くの人が集まる拠点性が高い施設になることを踏まえ、現在の一宮庁舎等の敷地と「地域拠点」の中心となる三河一宮駅から半径800m圏内の範囲の敷地を取得する場合について、比較検討しました。

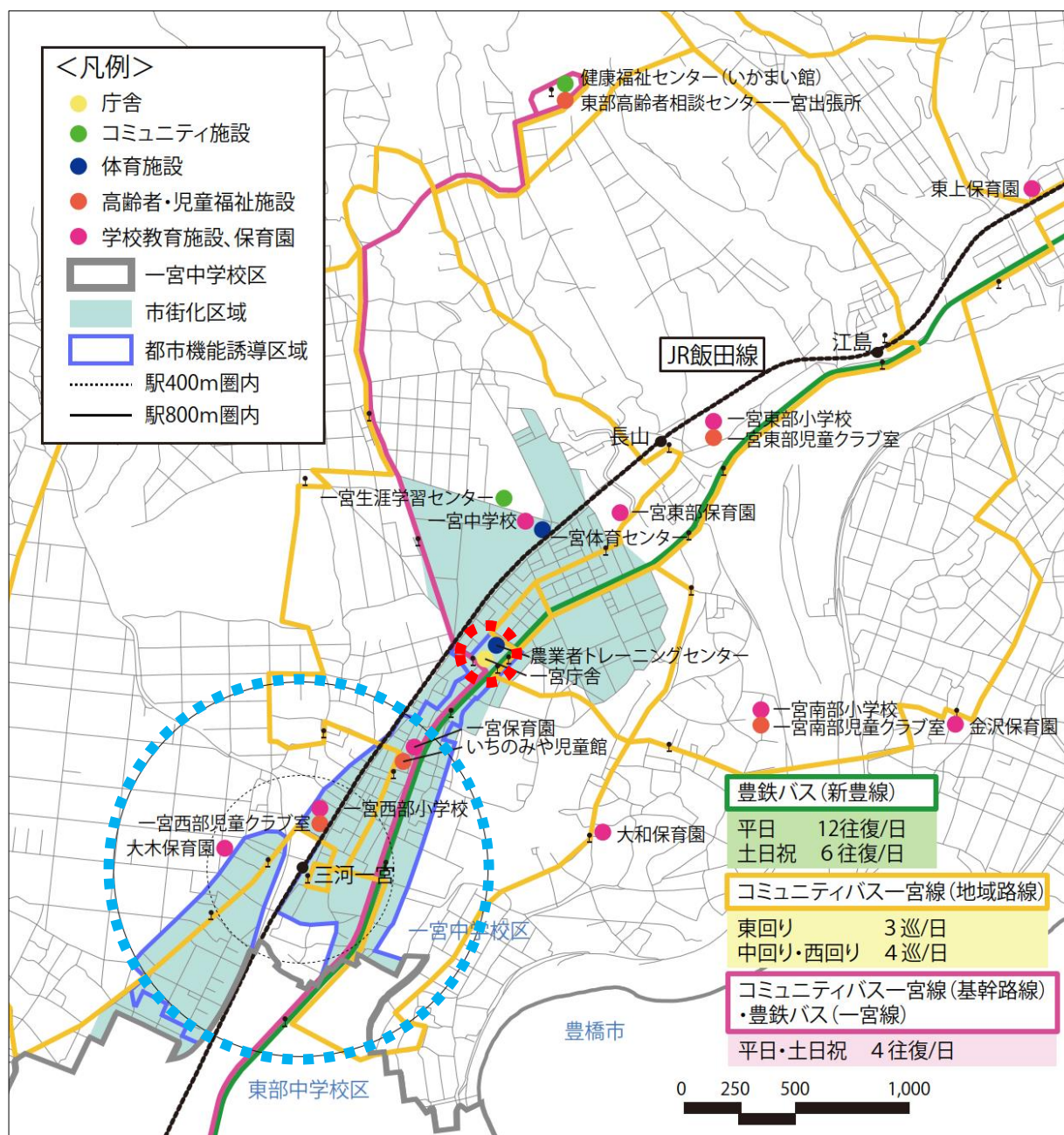


図 敷地A(現在の一宮庁舎等の敷地)と敷地B(三河一宮駅の800m圏内)の位置図

下表の比較検討から、新施設の立地は、利便性、歴史性、都市計画の方向性などを踏まえ、敷地A（一宮庁舎等敷地）が望ましいと考えられます。

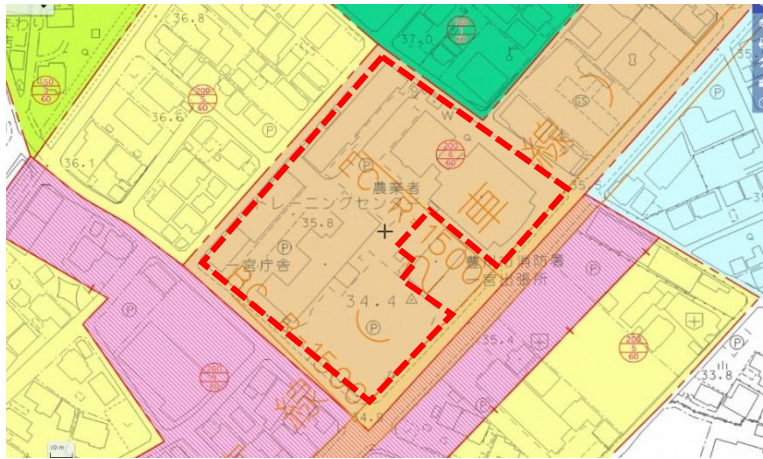
表 敷地の比較検討

| <div data-bbox="395 409 542 555" data-label="Image"> </div> <p>一宮庁舎等敷地(面積;12,263.55 m<sup>2</sup>)<br/>(豊川市一宮町豊1)</p> | <div data-bbox="1023 409 1169 555" data-label="Image"> </div> <p>新規取得(面積未定)<br/>(三河一宮駅 800m圏内)</p>                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>○<br/>用地取得が不要なので、施設整備費を抑えることができる。また、早期に整備ができる。</p>                                                                 | <p>○<br/>都市計画マスタープランにおいて一宮地区の地域拠点として示されている三河一宮駅から約 800m 圏内に立地可能である。</p>                                                           |
| <p>○<br/>現一宮庁舎の敷地は以前から庁舎が立地するなど、古くから一宮地区の機能が集積していた馴染みのある土地である。</p>                                                    | <p>×<br/>都市機能誘導区域内にはまとまった市有地がなく、適当な候補地も無いが、仮に取得とした場合でも用地取得費用及び期間(最低2年程度以上)がかかる。<br/>(参考:74,800 円/m<sup>2</sup> 近隣の公示地価(2020))</p> |
| <p>○<br/>バスが3路線通っており、一宮地区の中では公共交通が充実した地域となっている。</p>                                                                   | <p>×<br/>一宮地区の施設配置を考えると、かなり東部中学校区寄りに移動することとなる。</p>                                                                                |
| <p>×<br/>都市機能誘導区域内ではあるが、都市計画マスタープランにおいて一宮地区の地域拠点の中心である三河一宮駅からの半径 800m圏内からは外れる。</p>                                    | <p>×<br/>市街化調整区域*は、まとまった土地があるが、市街地を拡大することになり、本市の都市計画の方針に反する。</p>                                                                  |

## (2)敷地概要

現在の一宮庁舎等の敷地の法的な条件は以下のとおりです。

表 一宮庁舎等の敷地概要

|          |                                                                                                                                                    |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 住所       | 豊川市一宮町豊1                                                                                                                                           |
| 都市計画図    |                                                                  |
| 敷地面積     | 12,263.55 m <sup>2</sup> (消防署一宮出張所の敷地(1,084.29 m <sup>2</sup> )は除く)                                                                                |
| 用途地域     | 第2種住居地域※<br>※主として住居の環境を保護するため定める地域住宅、病院、大学、店舗や飲食店、オフィスビル、ホテル、パチンコ店などが建築可能。                                                                         |
| 建蔽率      | 60%                                                                                                                                                |
| 容積率      | 200%                                                                                                                                               |
| 防火・準防火地域 | 22条区域※<br>※火災による延焼を防ぐため、屋根、外壁を燃えにくい材料にしなければならない区域。                                                                                                 |
| 地区計画     | なし                                                                                                                                                 |
| 高さ制限     | なし                                                                                                                                                 |
| 備考       | ・市有地<br>・現在の利用状況(一宮庁舎延床面積4,403.51 m <sup>2</sup> 、農業者トレーニングセンター延床面積1,989.9 m <sup>2</sup> 、消防署一宮出張所延床面積538.7 m <sup>2</sup> 、駐車台数131台(公用車等64台分含む)) |



## 4 公共施設再編の考え方

### (1)対象施設の再編の方向性

対象施設の課題を踏まえ、各対象施設の再編の方向性を以下のとおり定めます。

表 各対象施設の再編の方向性

| 施設名                 | 課題                                                                                 |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 一宮庁舎                | ○支所庁舎の中で最も築年数が古く、劣化が進んでいる<br>○上下水道部等の本庁舎周辺への集約化を検討する必要がある                          |
| 一宮生涯学習センター          | ○施設の劣化が進んでいる<br>○生涯学習センター及び図書館が都市機能誘導区域に誘導する施設に設定されている<br>○会議・集会スペースの機能が地域内で重複している |
| いちのみや児童館            | ○施設の劣化が進んでいる                                                                       |
| 一宮体育センター            | ○施設の老朽化、劣化が進んでいる<br>○体育施設の機能が農業者トレーニングセンターと重複している                                  |
| 農業者トレーニングセンター       | ○施設の老朽化が進んでいる<br>○体育施設、会議・集会スペースの機能が地域内で重複している                                     |
| 健康福祉センター<br>(いかまい館) | ○利用率が低く、施設の有効利用が求められる<br>○会議・集会スペースの機能が地域内で重複している                                  |



| 施設名                 | 再編の方向性                                                           |
|---------------------|------------------------------------------------------------------|
| 一宮庁舎                | ○支所機能については、他機能と複合化<br>○上下水道部等は、本庁等への集約化を推進                       |
| 一宮生涯学習センター          | ○図書館は、新施設に複合化を検討<br>○他のコミュニティ施設との集約化、複合化等                        |
| いちのみや児童館            | ○どの施設との複合化が適切かを含めて検討する                                           |
| 一宮体育センター            | ○体育施設の機能重複を解消するため、施設の統合等を検討する                                    |
| 農業者トレーニングセンター       | ○体育施設は、機能重複を解消するため施設の統合等を検討する<br>○コミュニティ機能は、他のコミュニティ施設との集約化、複合化等 |
| 健康福祉センター<br>(いかまい館) | ○施設の有効活用のため、複合的利用などの可能性を検討する                                     |

## (2)再編全体の方向性

再編全体の方向性を、上位計画及びアンケート結果等から下記のとおりとします。

### ■場所

○拠点となる複合施設は、現在の一宮庁舎等の敷地への整備を優先的に検討します。

### ■再編全体の方向性

#### <市全体の公共施設マネジメント\*の方針に沿った考え方>

- 市の公共施設マネジメントの目標として掲げている、50年間で保有面積30%縮減及びトータルコスト\*43%縮減に寄与します。
- 豊川市立地適正化計画において誘導施設に設定されている図書館・生涯学習センターについては、都市機能誘導区域へ誘導することに配慮します。
- 利用率の低い施設、機能が重複している施設、維持や改修に多額の費用がかかる施設などを複合化等することを考えて拠点となる施設を検討していきます。
- SDGs(Sustainable Development Goals)\*の「11.住み続けられるまちづくりを」に資する取組とします。

#### <一宮地区の“地域の活動や多世代交流が促進”されるような拠点を創造するための考え方>

- 子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しく快適に過ごせ、様々な活動による交流が促進される複合施設となるような機能を検討していきます。
- 地域の特色が感じられるデザインを取込めるように検討していきます。
- 飲食や休憩ができる場所や、屋外空間で活動ができるなど快適な時間を過ごせる機能・空間についても検討していきます。
- 環境に与える影響が少ない整備となるように配慮します。
- 安全・安心で誰もが利用しやすい施設となるように配慮します。
- 災害時の継続利用が出来るように、耐震性の確保や設備に配慮します。

<現在の一宮地区の公共施設>

|                   |                     |          |
|-------------------|---------------------|----------|
| 一宮支所              | 一宮生涯学習センター          | 一宮体育センター |
| 農業者トレーニング<br>センター | 健康福祉センター<br>(いかまい館) | いちのみや児童館 |

<市全体の公共施設マネジメントの方針に沿った考え方>

- ◆保有面積・コストの縮減
- ◆コンパクトなまちづくり(図書館・生涯学習センターを都市機能誘導区域へ)
- ◆効率的・効果的な複合化
- ◆住み続けられるまちづくり

<再編後の新施設>

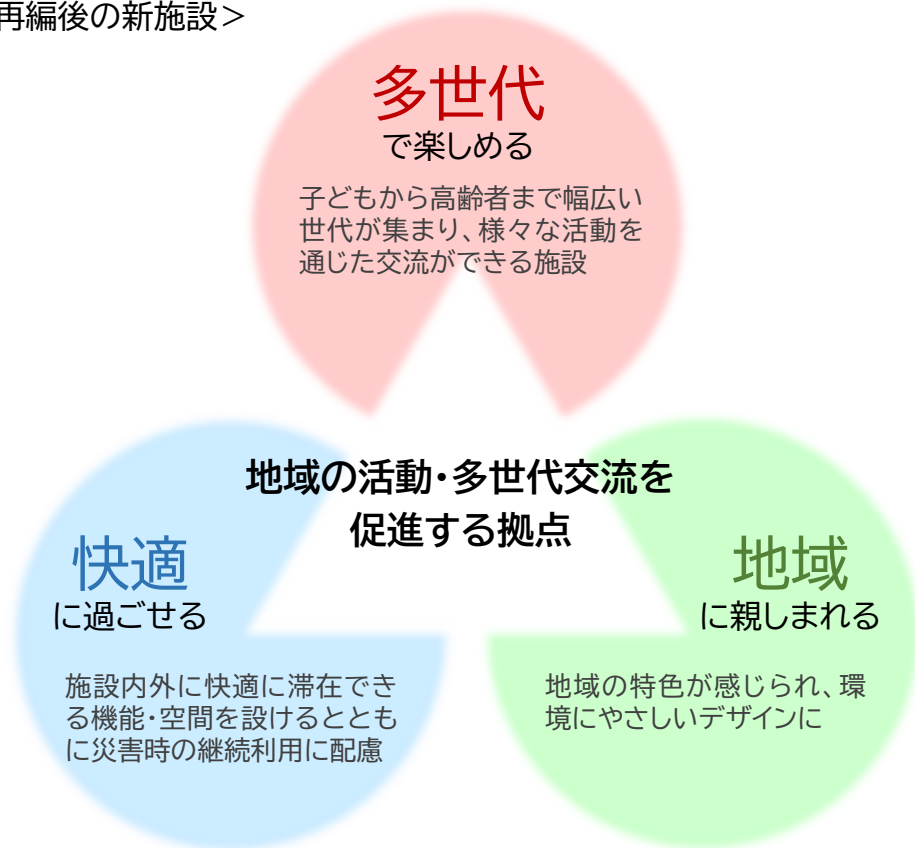


図 再編後の新施設のイメージ

## 5 新施設の考え方

---

### (1)再編パターンの検討

現在の一宮庁舎等の敷地に、地域の拠点となる複合施設を新設することを前提とし、再編対象である6つの公共施設の再編パターンについて検討しました。検討においては、各施設が有している機能単位で考え、再編の効果、再編にかかる施設整備費、立地適正化計画の観点などから総合的に評価しました。



表 再編パターン1

| 1 多世代の活動を通じて交流が生まれる地域の交流拠点の形成 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| イメージ<br>概要                    | <p>○一宮庁舎敷地に、対象6施設の機能をできるだけ複合化し、多世代の様々な活動を通して地域交流の拠点となる施設を整備します。</p> <p>※健康福祉センター(いかまい館)は、高齢者相談センターのみ施設再編の対象としています。(パターン1～3共通)</p>                                                                                                                                                                                                                                           |
| 各拠点の機能                        | <div> <div> <p><b>新設の複合施設</b></p>  </div> <div> <p><b>健康福祉センター(いかまい館)</b></p>  </div> <div> <p><b>廃止予定施設</b></p> <p>一宮庁舎<br/>農業者トレーニングセンター<br/>一宮生涯学習センター<br/>一宮体育センター<br/>いちのみや児童館</p> <p><b>施設整備費</b><br/>大<br/><b>再編の効果</b><br/>再編後の維持管理<br/>費低減効果 中<br/>面積の縮減効果 中</p> </div> </div> |
| メリット                          | ・機能を最も集約できる                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| デメリット                         | ・新施設の規模が大きくなる                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 地域意見<br>(アンケート)               | <p>・利用率の低い施設や機能が重複している施設の集約</p> <p>・子どもから高齢者まで様々な世代が集まって交流できる複合施設</p> <p>・快適に時間を過ごせる機能がある施設</p> <p>・アクセスしやすい場所</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 立適                            | ○:図書館機能・社会教育機能を都市機能誘導区域内の新施設へ複合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 総括<br>(参考)                    | ○                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

表 再編パターン2

2 目的に応じて活動場所が選べる交流拠点の形成

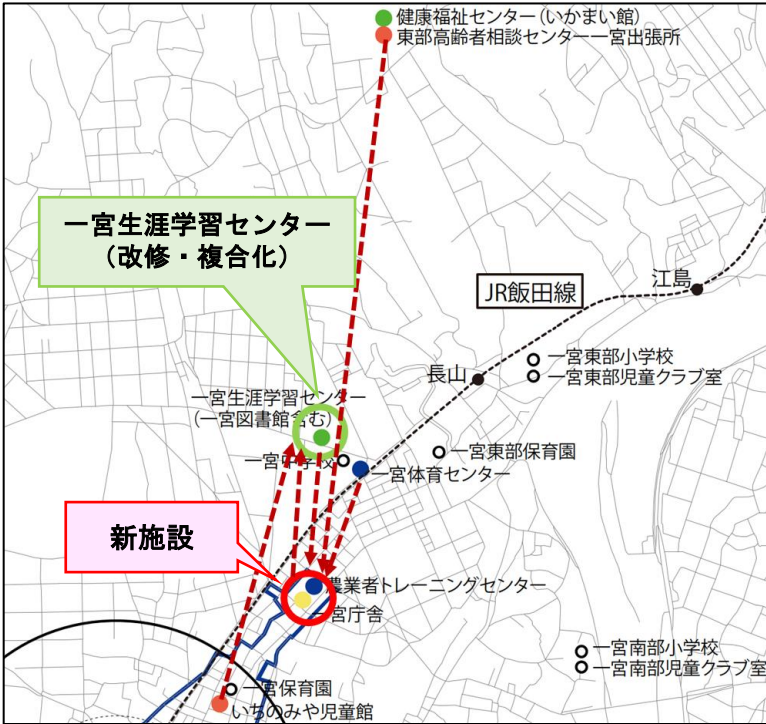
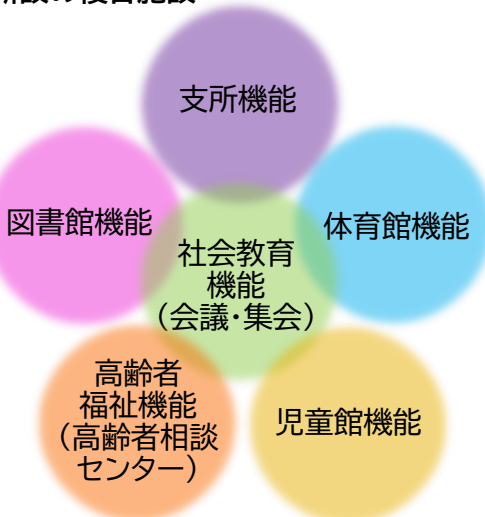
|                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                     |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| イメージ<br>概要      | <p>○支所、図書館、体育館、社会教育、高齢者福祉機能を複合化し、利便性が高く、地域の活動が促進される拠点となる施設を整備します。</p> <p>○生涯学習センターは、社会教育機能と児童館の複合化によりイベント利用等の対応もできる施設として改修します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 各拠点の機能          | <div><div><div><b>新設の複合施設</b></div><div><div>支所機能</div><div>体育館機能</div><div>社会教育機能<br/>(会議)</div><div>図書館機能</div><div>高齢者福祉機能<br/>(高齢者相談センター)</div></div></div><div><div><b>一宮生涯学習センター<br/>(改修・複合化)</b></div><div><div>社会教育機能<br/>(会議・集会)</div><div>児童館機能</div></div><div><div>健康福祉センター(いかまい館)</div><div><div>高齢者福祉機能<br/>(入浴施設)</div><div>保健センター</div></div></div></div><div><div><b>廃止予定施設</b></div><div>一宮庁舎<br/>農業者トレーニングセンター<br/>一宮体育センター<br/>いちのみや児童館</div></div><div><div><b>施設整備費</b></div><div>中+改修費用</div><div><b>再編の効果</b></div><div>再編後の維持管理費低減効果 小<br/>面積の縮減効果 小</div></div></div> |                                                                                     |
| メリット            | ・生涯学習センターが有効活用される                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                     |
| デメリット           | ・機能集約の効果が少ない。生涯学習センターへのバス路線がない                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                     |
| 地域意見<br>(アンケート) | ・利用率の低い施設や機能が重複している施設の集約<br>・子どもから高齢者まで様々な世代が集まって交流できる複合施設<br>・快適に時間を過ごせる機能がある施設<br>・アクセスしやすい場所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                     |
| 立適              | △:社会教育機能の一部が都市機能誘導区域外の生涯学習センターに残る                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                     |
| 総括<br>(参考)      | ×                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                     |

表 再編パターン3

3 地域交流の場となる拠点の形成

|                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>イメージ<br/>概要</p>      | <p>○一宮庁舎敷地に、対象6施設の機能を複合化し、様々な集い、活動を通じて地域の交流を促す拠点となる施設を整備します。</p> <p>○健康福祉センター(いかまい館)の有効活用として、社会教育機能を複合化し、これまで以上に交流が生まれる施設として改修します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <p>各拠点の機能</p>           | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; width: 45%;"> <p><b>新設の複合施設</b></p>  </div> <div style="border: 2px solid green; padding: 10px; width: 45%;"> <p><b>健康福祉センター(いかまい館) (改修・複合化)</b></p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>廃止予定施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一宮庁舎</li> <li>農業者トレーニングセンター</li> <li>一宮生涯学習センター</li> <li>一宮体育センター</li> <li>いちのみや児童館</li> </ul> </div> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>施設整備費</b></p> <p>中+改修費用</p> <p><b>再編の効果</b></p> <p>再編後の維持管理費</p> <p>低減効果 大</p> <p>面積の縮減効果 大</p> </div> |
| <p>メリット</p>             | <p>・健康福祉センターが有効活用される</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <p>デメリット</p>            | <p>・健康福祉センターへのバス路線はあるが、交通利便性が低い</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <p>地域意見<br/>(アンケート)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用率の低い施設や機能が重複している施設の集約</li> <li>・子どもから高齢者まで様々な世代が集まって交流できる複合施設</li> <li>・快適に時間を過ごせる機能がある施設</li> <li>・アクセスしやすい場所</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <p>立適</p>               | <p>△:社会教育機能の一部が都市機能誘導区域外の健康福祉センターへ集約</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <p>総括<br/>(参考)</p>      | <p style="text-align: center;">△</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |



再編パターン 1 は、再編対象施設6施設の機能のうち集約可能な機能をすべて新設する複合施設に含めるパターンです。機能を最も集約できるため、再編効果としては最も大きくなるとともに、立地適正化計画において、都市機能誘導区域に誘導することとされている図書館機能及び社会教育機能を全て都市機能誘導区域に移設できることとなります。

再編パターン2は、一宮生涯学習センターに児童館を移動して活用し、それ以外の集約可能な機能を全て新設する複合施設に含めるパターンです。一宮生涯学習センターは有効活用されますが、その分機能集約の効果が少なくなり、また、一宮生涯学習センターにはバス路線がないなどの課題があります。なお、この場合、社会教育機能(会議)が都市機能誘導区域外の一宮生涯学習センター内に残ることになってしまいます。

再編パターン3は、健康福祉センター(いかまい館)に社会教育機能(会議)を移動し、それ以外の集約可能な機能を全て新設する複合施設に含めるパターンです。健康福祉センターは有効活用されますが、その分機能集約の効果が少なくなり、また、健康福祉センターにバス路線はありますが、他の施設と比較して遠方にあり、交通利便性が低くなります。なお、この場合、社会教育機能(会議)が都市機能誘導区域外の健康福祉センター内に残ることになってしまいます。

上記3パターンを比較した結果、機能をできるだけ複合化し、多世代の様々な活動を通して地域交流の拠点を整備することができる再編パターン 1 が最適であると判断されました。

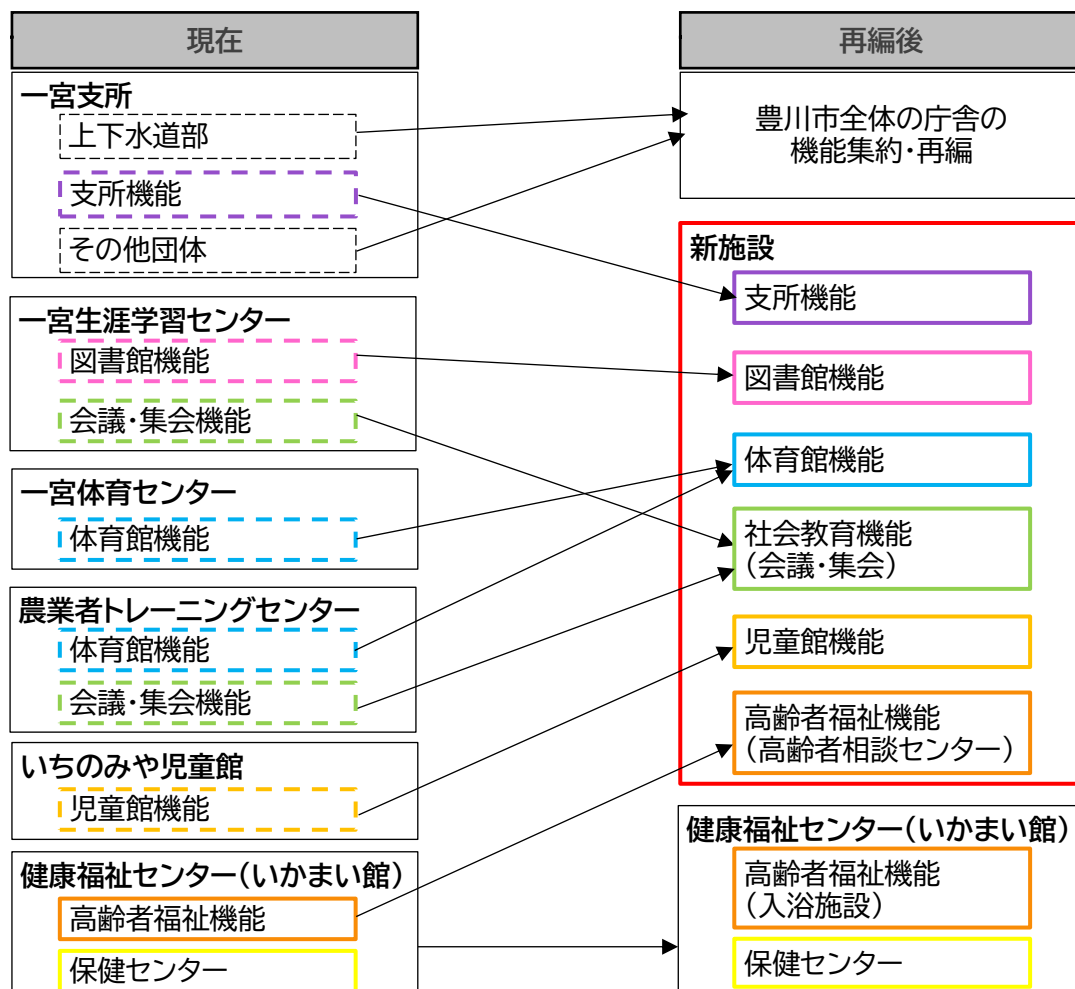
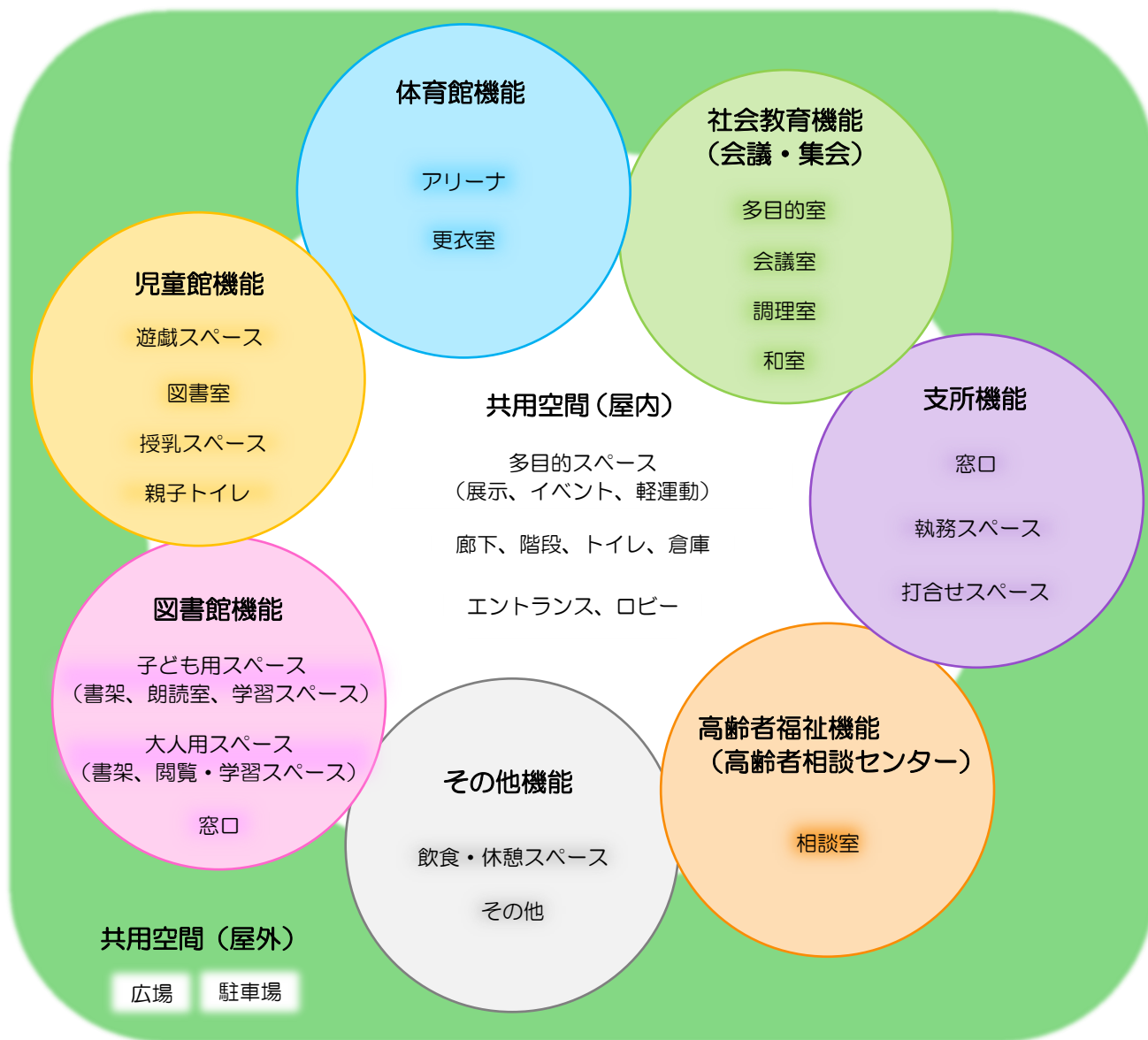


図 再編パターン 1 の再編イメージ

## (2)新施設への導入機能

再編パターン 1 で新施設を整備する場合の導入機能及び必要スペースについて、以下のとおり整理しました。なお、当該導入機能及び必要スペースについては、今後の検討において詳細を計画するため、現時点での想定であり、今後、変更する場合があります。



### 機能間連携の検討例

- 一つの機能や部屋が様々な使い方ができるよう検討（可動式ステージの設置など）
- イベント等を開催する際は、機能間、屋内外など一体的な利用が出来るよう検討
- 機能によっては、屋外広場や外部からのアクセス性を考慮
- 共用空間を日常的に活用できるような仕組み等を検討

### 施設を設計する際の留意点など

- 交流が生まれるような雰囲気、空間デザイン及び留まりやすい工夫を検討
- エントランスから各部屋等の視認性に配慮
- 機能の性質によって、干渉を少なくすることを検討
- 開館日等が異なるため、管理、セキュリティに配慮

図 新施設への導入機能と主な諸室等



### (3)新施設の敷地条件及び現在の利用状況

現在の一宮庁舎等の敷地は、12,263.55 m<sup>2</sup>の面積で第2種住居地域(建蔽率60%、容積率200%)に指定されています。南東側を国道151号、それ以外を市道によって囲まれており、南東及び南西側の道路は2車線で歩道が整備されています。

現在は、建物が機能別に分散して建てられており、一体的な施設としては利用しづらくなっています。建物の間に駐車場が配置されており、131台(うち、一般用67台)が駐車可能です。また、歩行者と自動車の主な動線が交差しており、安全面に課題があります。

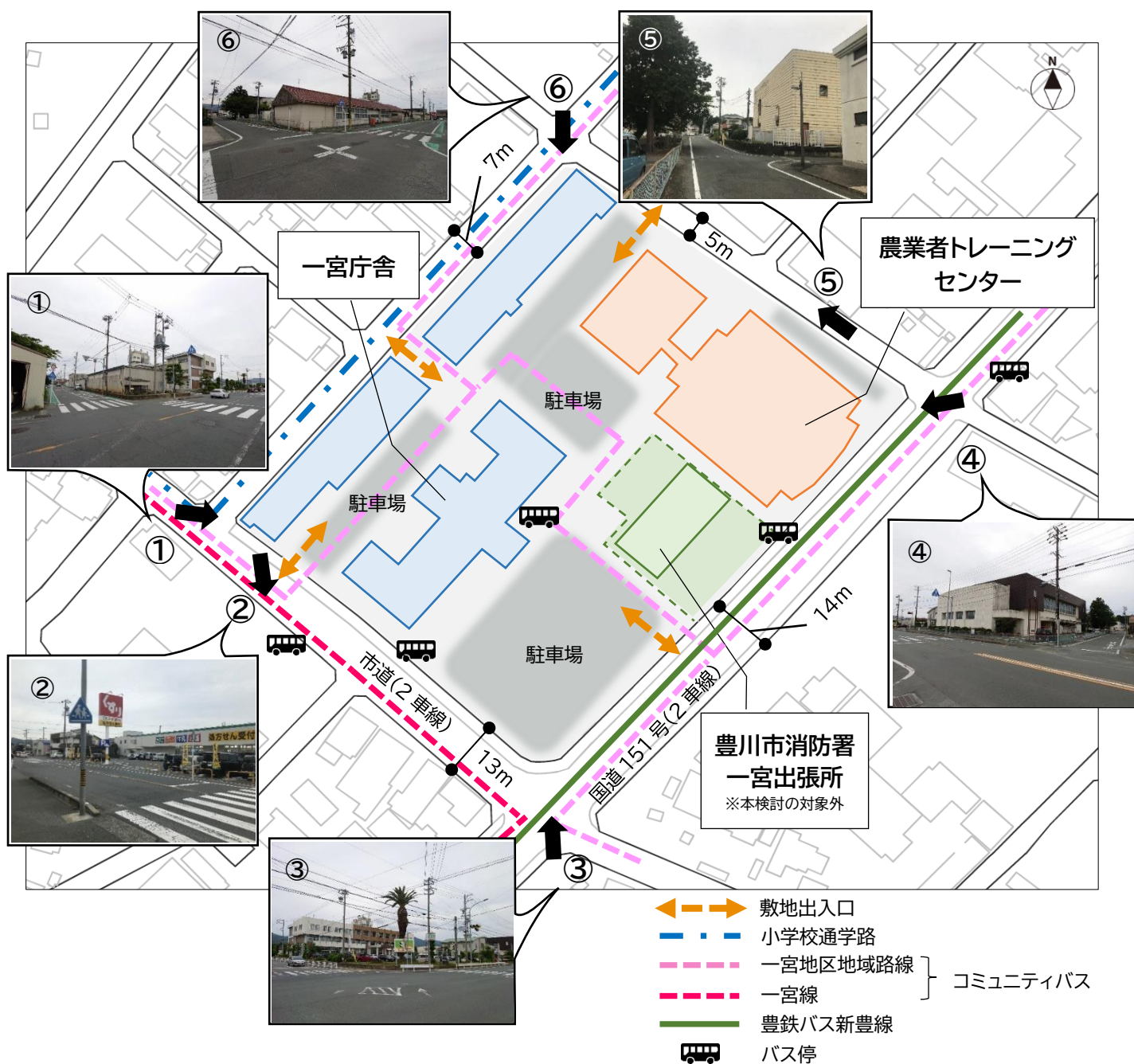


図 現在の利用状況

#### (4)新施設のゾーニング

敷地内での新施設の配置について、複数パターンを比較検討しました。パターン A は、新施設の利便性及びシンボル性を重視し、敷地の中央に配置している案です。パターン B は新施設の利便性及びシンボル性と既存機能の継続使用に配慮し、敷地の南西に配置している案です。パターン C は、既存機能の継続使用を重視し、敷地の東側に配置している案です。

表 パターン A

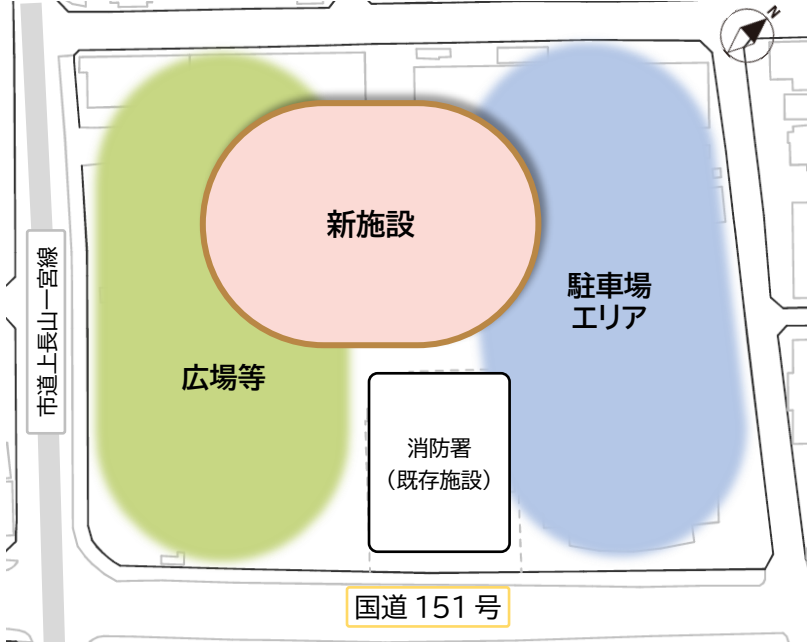
|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ゾーニング図         |  <p>The diagram shows a rectangular site with a road labeled '国道 151 号' (National Route 151) at the bottom. A vertical road on the left is labeled '世田谷区長山一丁目線'. The site is divided into three main colored zones: a central pink oval labeled '新施設' (New Facility), a green area to the left labeled '広場等' (Plaza etc.), and a blue area to the right labeled '駐車場エリア' (Parking Area). A small white rectangle labeled '消防署 (既存施設)' (Fire Station (Existing Facility)) is located between the green and blue areas. A north arrow is in the top right corner.</p> |
| 概要             | 新施設の利便性、シンボル性を重視した配置<br>(敷地中央に新施設を配置)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 想定される事業工程      | △ 庁舎解体前に仮設庁舎を建設し、機能の一時移転が必要<br>(仮設庁舎建設→庁舎解体→新建設→農トレ解体)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 施設の配置          | ○ 新施設及び広場等が国道等に向いており、にぎわいや雰囲気が通行者にも伝わりやすい<br>広場等と駐車場への歩行距離が比較的短い<br>△ 広場等と駐車場の一体利用が図りづらい                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 整備費            | △ 建設費のほかに、庁舎機能の一時移転に伴う仮設庁舎の建設、維持費等が必要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 利用者の利便性等       | ○ 工事中も農トレが利用可能<br>△ 工事期間中の駐車場が不足しやすい<br>× 一宮庁舎内の機能を2回移転する必要がある                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 共用空間(屋外)活用等の検討 | △ 敷地の一部での小規模な活用が検討可能                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

表 パターン B

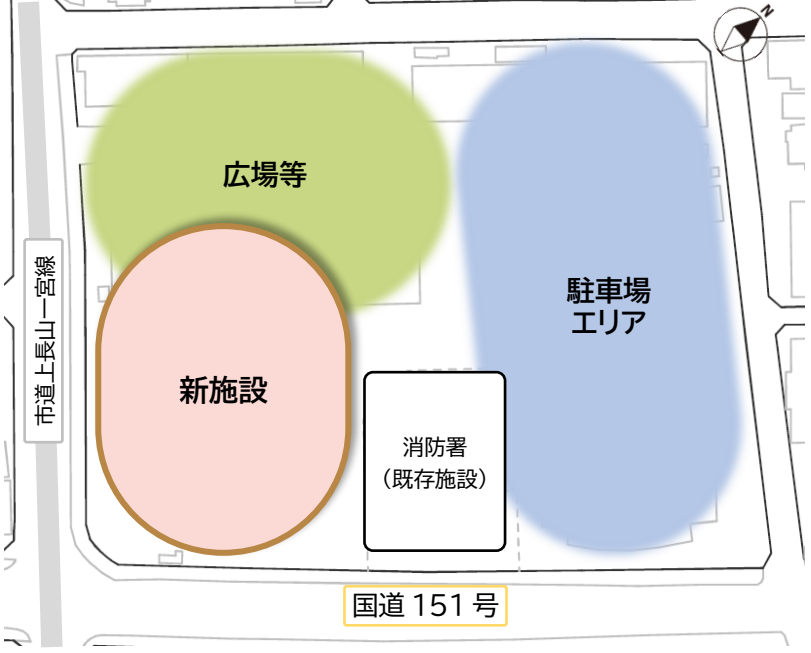
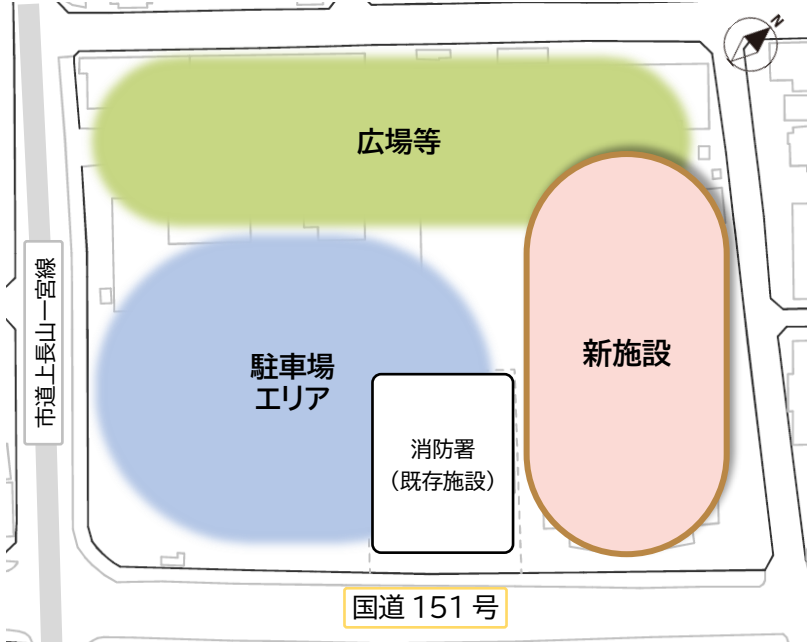
|                            |                                                                                                                        |
|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ゾーニング図</p>              |                                      |
| <p>概要</p>                  | <p>新施設の利便性及びシンボル性と既存機能の継続使用に配慮した配置<br/>(敷地南西側に新施設を配置)</p>                                                              |
| <p>想定される事業工程</p>           | <p>○ 事業費や庁舎機能の移転時期等より、適した方法が選べる<br/>(<b>B-1</b> 仮設庁舎建設→庁舎解体→新建設→農トレ解体)<br/>(<b>B-2</b> 農トレ解体→新建設(1期)→庁舎解体→新建設(2期))</p> |
| <p>施設の配置</p>               | <p>○ 広場等と駐車場の一体利用が図りやすい<br/>△ 新施設は交差点に近く徒歩でのアクセスに便利であるが、広場等が<br/>国道等から見て建物に隠れてしまう<br/>駐車場への歩行距離が比較的長い</p>              |
| <p>整備費</p>                 | <p>○ 庁舎外部移転に伴う仮設庁舎の建設は不要 <b>B-2</b></p>                                                                                |
| <p>利用者の利便性等</p>            | <p>○ 旧一宮庁舎を継続使用したまま新施設の建設が可能 <b>B-2</b><br/>△ 工事期間中の駐車場が不足しやすい <b>B-1</b><br/>× 工事中は農トレの利用不可 <b>B-2</b></p>            |
| <p>共用空間(屋外)活用等の<br/>検討</p> | <p>○ 敷地の一部での幅広い活用が検討可能</p>                                                                                             |

表 パターン C

|                       |                                                                                                  |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ゾーニング図</p>         |                |
| <p>概要</p>             | <p>既存機能の継続使用に配慮した配置<br/>(敷地東側に新施設を配置)</p>                                                        |
| <p>想定される事業工程</p>      | <p>○ 事業費や庁舎機能の移転時期等より、適した方法が選べる<br/>(C-1)農トレ解体→新建設→庁舎解体<br/>(C-2)農トレ解体→新建設(1期)→庁舎解体→新建設(2期))</p> |
| <p>施設の配置</p>          | <p>○ 広場等と駐車場の一体利用が図りやすい<br/>△ 新施設が国道等から少し奥まった部分に位置している印象になる<br/>駐車場への歩行距離が比較的長い</p>              |
| <p>整備費</p>            | <p>○ 庁舎外部移転に伴う仮設庁舎の建設は不要<br/>農トレを一部改修する案も検討可能</p>                                                |
| <p>利用者の利便性等</p>       | <p>○ 旧一宮庁舎を継続使用したまま新施設の建設が可能<br/>△ 工事期間中の駐車場が不足しやすい(C-1)<br/>× 工事中は農トレの利用不可</p>                  |
| <p>共用空間(屋外)活用等の検討</p> | <p>○ 敷地の一部での幅広い活用が検討可能</p>                                                                       |

## 6 事業の推進に向けて

### (1)事業スケジュール(案)

今後、令和 7 年度以降の工事開始を目指して、基本計画の策定及び基本設計・実施設計を行っています。それに伴って必要となる市全体の庁舎再編等に係る検討も進めていきます。

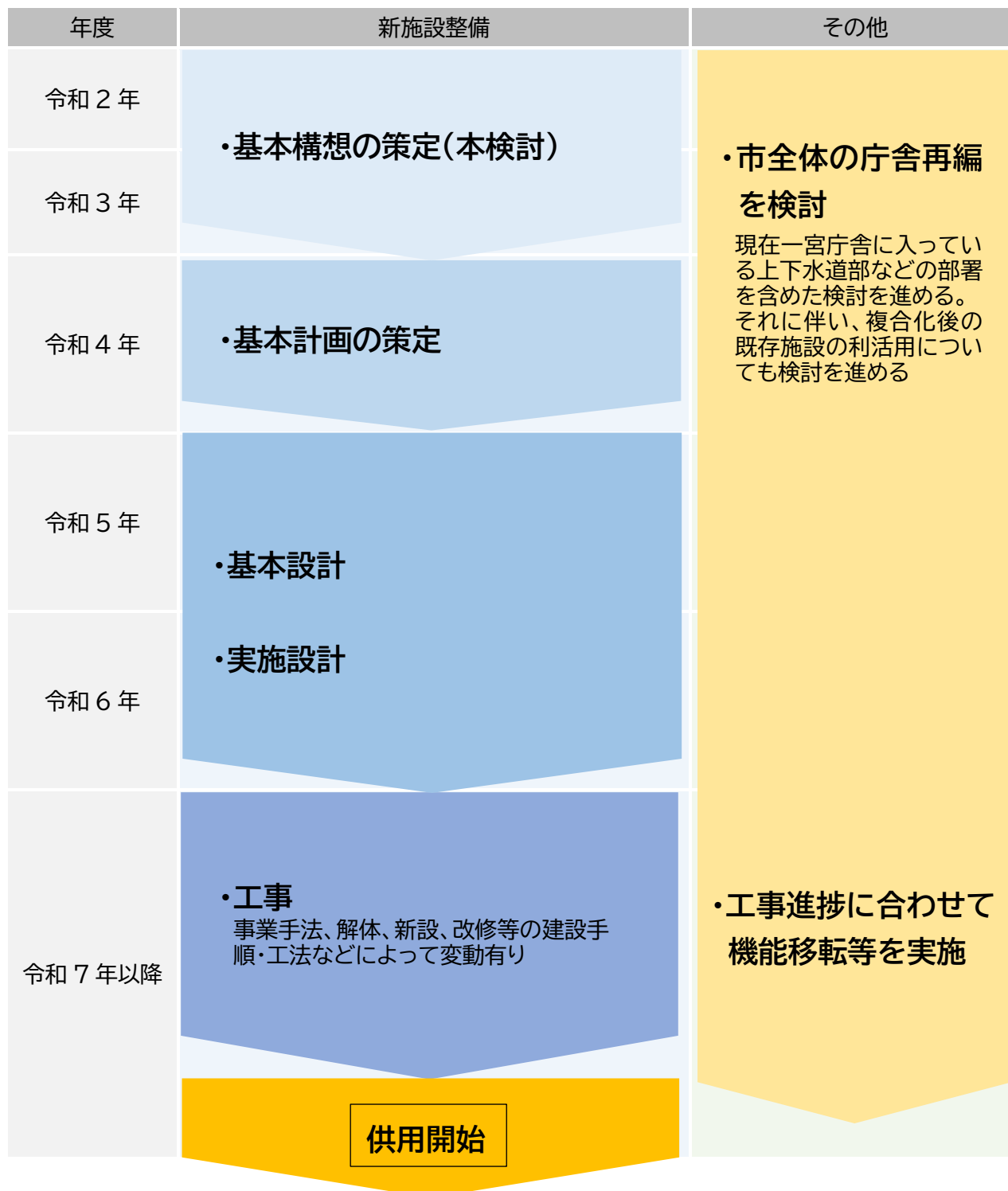


図 今後のスケジュール

※事業スケジュール(案)については、進捗状況により変更となる場合があります。



## (2)今後の検討事項

### ①新施設の諸室・規模等

本検討においては、一宮地区の再編の考え方を整理し、新施設に含める機能や建物配置の方向性について検討しましたが、様々な機能を複合化するだけで地域の交流が促進されるわけではなく、今後、どのような施設にするか具体的に検討する必要があります。基本計画の検討段階においては、利用者の属性、時間帯、活動内容などを想定しながら、必要諸室や規模、動線、配置について検討を進めるとともに、地域に親しまれる施設とするため、地域の特色が感じられるデザインについても併せて検討します。これらを踏まえて、適正な面積や整備コストとなるように設計、工事に向けて検討していきます。

### ②建設工法

再編整備においては、豊川市の公共施設マネジメントの目標に沿って、整備コストを抑制するということも大きな検討要素になります。建設工法や工程の工夫、既存建物の改修などによるコストの抑制など、総合的に検討していきます。

### ③事業手法

近年では、民間企業の資金及びノウハウを公共施設の整備・運用に導入する PFI\*/PPP\*の手法を採用するケースが増えています。この手法を取り入れることで、長期的なコストの削減及びサービス向上等が見込めそうであれば、一宮の新施設整備に関しての導入可能性を検討していきます。

### ④運営方法の検討

公共施設の再編により、施設利用者の利便性が向上し、市民の交流促進が図られる場となるよう、効果的な運用、管理について検討を進めていきます。

### ⑤既存施設及び敷地の利活用

新施設に複合化された機能を有していた既存施設の活用については、豊川市全体の庁舎の機能集約・再編の可能性など、十分に検討をした上で判断していきます。

### (3)施設の運営方針

複合施設の運営は、機能ごとに営業時間や利用者等が異なり、機能によって市役所の担当課が異なるなど煩雑になりやすい傾向にあるため、責任の所在を明らかにし、円滑に施設運営を行うことが求められます。今後は、再編の対象となる施設所管課をはじめとする関係部署の意見等も踏まえ、検討を進めます。

表 複合施設運営の主な手法

| 代表する課が施設全体を管理                                                                                            | 区画ごとに各機能の所管課が管理                                                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>&lt;概要&gt;</p> <p>代表する課が施設全体を管理し、各機能の所管課は運営のみを行う</p>                                                  | <p>&lt;概要&gt;</p> <p>複合施設を機能別に区画し、その区画ごとに各機能の所管課が管理及び運営の両方を行う</p>                                                         |
| <p>&lt;メリット&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の位置付けが明確</li> <li>・施設管理が集中でき効率的</li> </ul> | <p>&lt;メリット&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・責任の所在が明確(共有部は要検討)</li> </ul>                                  |
| <p>&lt;デメリット&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の機能に関する修繕の予算配分等について協議が必要</li> </ul>       | <p>&lt;デメリット&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理の関係課が多く細かな取り決めが必要</li> <li>・施設管理の事務が重複するなど非効率</li> </ul> |

表 複合化が予定されている機能の現在の運営状況

| 機能                     | 利用目的            | 開館時間        | 休館日<br>(年末年始以外) | 所管課                |
|------------------------|-----------------|-------------|-----------------|--------------------|
| 一宮支所                   | 手続、相談           | 8:30～17:15  | 土、日、祝日          | 一宮支所               |
| 一宮生涯学習センター             | 会議、<br>その他活動    | 9:00～22:00  | 月               | 生涯学習課              |
| 一宮図書館<br>(一宮生涯学習センター内) | 貸出、閲覧、<br>学習    | 10:00～18:00 | 月、第3水曜          | 中央図書館              |
| いちのみや児童館               | 遊び、相談           | 9:00～18:00  | 水、祝日の翌日         | 子育て支援課             |
| 一宮体育センター               | 運動              | 9:00～22:00  | －               | スポーツ課<br>(指定管理者)   |
| 農業者トレーニング<br>センター      | 運動、会議、<br>その他活動 | 9:00～22:00  | －               | スポーツ課<br>(指定管理者)   |
| 東部高齢者相談センター<br>一宮出張所   | 相談              | 8:30～17:15  | 土、日、祝日          | 介護高齢課<br>(社会福祉協議会) |

※各機能の開館時間及び休館日等は現在のものであり、新施設については今後検討します。

## 参考資料

### (1)一宮地区公共施設再編整備基本構想検討委員会委員名簿

| 職名 | 氏名                    | 所 属                        | 備考   |
|----|-----------------------|----------------------------|------|
| 委員 | あさの じゅんいちろう<br>浅野 純一郎 | 豊橋技術科学大学<br>建築・都市システム学系 教授 | 学識   |
|    | う の ゆうじ<br>宇野 勇治      | 愛知産業大学<br>造形学部 建築学科 教授     | 学識   |
|    | お の はるか<br>小野 悠       | 豊橋技術科学大学<br>建築・都市システム学系 講師 | 学識   |
|    | こばやし みよし<br>小林 美好     | 令和 2 年度一宮区長会 会長            | 各種団体 |
|    | むらせ なおみ<br>村瀬 直美      | 一宮中学校 PTA代表(令和 2 年度)       | 各種団体 |
|    | こばやし かずひろ<br>小林 一博    | 一宮中学校 PTA代表(令和 3 年度)       | 各種団体 |
|    | やまぐち えりこ<br>山口 恵里子    | 一宮東部小学校 PTA代表(令和 2 年度)     | 各種団体 |
|    | いしやま さとこ<br>石山 智子     | 一宮東部小学校 PTA代表(令和 3 年度)     | 各種団体 |
|    | にいかわ まゆみ<br>新川 真弓     | 一宮保育園 保護者代表(令和 2 年度)       | 各種団体 |
|    | こいずみ ゆか<br>小泉 悠夏      | 一宮保育園 保護者代表(令和 3 年度)       | 各種団体 |
|    | おぎの ひろこ<br>荻野 宏子      | 一宮校区スポーツ推進委員               | 各種団体 |
|    | とよだ まさゆき<br>豊田 雅章     | 一宮商工会 事務局長                 | 各種団体 |
|    | ばんの まさあき<br>伴野 雅章     | ひまわり農業協同組合 専務理事            | 各種団体 |
|    | み ま ゆきえ<br>美馬 ゆきえ     | 一宮中学校区老人クラブ代表              | 各種団体 |

## (2)一宮地区公共施設再編整備基本構想検討委員会での検討経緯

| 会議          | 開催日                        | 主な議題                                                                                                                        |
|-------------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第 1 回       | 令和 2 年 9 月 8 日             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊川市の公共施設マネジメントの取組について</li> <li>・一宮地区の現状と課題の整理</li> <li>・再編の対象とする施設・機能の検討</li> </ul> |
| 第 2 回       | 令和 3 年 1 月 12 日            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再編対象施設及び施設整備値の検討</li> <li>・再編パターンの検討</li> </ul>                                     |
| 「こぎかい葵風館」視察 | 令和 3 年 2 月 16 日<br>及び 17 日 | —                                                                                                                           |
| 第 3 回       | 令和 3 年 6 月 30 日            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再編方針の整理</li> <li>・敷地利用ゾーニングの検討</li> </ul>                                           |

### (3)用語解説

|    |
|----|
| か行 |
|----|

#### 供用

多くの人の使用のために提供すること。

#### 躯体

柱や梁等、建物自体の荷重や地震や風等の外力を支える構造体のこと。

#### 公共施設マネジメント(ファシリティマネジメント)

ファシリティマネジメントは、米国で生まれた経営手法で、不動産(土地、建物、構築物、設備等)すべてを経営にとって最適な状態(コスト最小、効果最大)で保有し、運営し、維持するための総合的な管理手法と定義される。企業や官公庁、営利・非営利を問わず、業務遂行において不動産を利用する組織を対象とした施設の管理・運営手法。自治体等の公的機関で取り組むファシリティマネジメントを「公共施設マネジメント」と言う。

#### コミュニティ

地域の住民同士が相互交流して生活している場所、あるいはそのような住民の集団を指す。地域コミュニティとも言う。

|    |
|----|
| さ行 |
|----|

#### 市街化調整区域

市街化をおさえる区域のこと。

#### 指定管理

2003 年の地方自治法の一部改正により導入された指定管理者制度に基づく施設の運営・管理の方法。民間の事業者、NPO 法人等を含めた広い範囲の団体から公募し、事業計画や収支計画等の提案内容から判断して、施設の管理者を決めていくことができるようになった。官民連携手法の一つである。

#### 集約化

同種の機能や施設を統合し、1つの施設として整備すること。

|    |
|----|
| た行 |
|----|

#### 長寿命化

計画的に改修することで、建物の構造体の劣化が進行を遅らせ、長期間使用すること。

#### トータルコスト

整備コストだけでなく施設の維持等にかかる費用も含めたコストのこと。本構想では、施設の整備コスト(イニシャルコスト)に、改修コスト(ランニングコスト)を加えたコストのこと。

|    |
|----|
| は行 |
|----|

#### 複合化

異なる種類の機能及び施設を統合し、複数の機能を有する1つの施設として整備すること。



ら行

### **立地適正化計画**

コンパクトなまちづくりと地域公共交通の再編との連携により、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進めるための計画のこと。居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等のさまざまな都市機能の誘導により、都市全域を見渡したマスタープランで、都市計画マスタープランの分野計画となる。

### **リーディング事業**

事業全体を進める上で先導的な役割を果たす事業のこと。

アルファベット

### **RC 造**

鉄筋コンクリート造のこと。

### **S 造**

鉄骨造のこと。

### **SDGs(Sustainable Development Goals)**

SDGs とは、2015 年9月の国連サミットで採択された、地球上の誰一人として取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、2016 年～2030 年の 15 年間で達成するために掲げた国際目標のこと。17 のゴール、169 のターゲット、232 の指標から構成されている。

### **PFI(Private Finance Initiative)**

公共施設等の設計、建設、維持管理・運営等に民間の資金とノウハウ(経営能力および技術的能力)を活用し、効率的かつ効果的な公共サービスを利用者に提供することを目的とした官民連携手法。また、施設所有権の移転時期による区分と支払方法による区分がある。

### **PPP(Public-Private Partnership)**

公民が連携して公共サービスの提供を行うスキーム。PPP の中には、PFI、指定管理者制度、市場化テスト、公設民営(DBO)方式、さらに包括的民間委託、自治体業務のアウトソーシング等も含まれる。





### 一宮地区公共施設再編整備基本構想

発行:令和3年8月 豊川市総務部財産管理課

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地

TEL:0533-89-2108 FAX:0533-89-2163

<https://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/index.html>